

# 広島県立歴史博物館年報

## 第35号

令和5年度



広島県立歴史博物館  
Hiroshima Prefectural Museum of History  
ふくしま  
草戸千軒ミュージアム

# 目 次

## 御挨拶

I 沿革	1
II 施設の概要	4
1 建築の概要	4
2 博物館平面図	6
III 事業の概要	8
1 展示	8
(1) 常設展示	8
(2) ミニ展示	8
(3) 企画展示等	10
(4) 部門展示等	11
2 調査研究	12
(1) 総合研究	12
(2) テーマ研究	13
(3) 保存処理, 保存修理	13
(5) 研修・研究会等	14
3 資料の収集・保管	15
(1) 実物資料	15
(2) 製作資料	15
(3) 映像資料	16
(4) 図書資料	16
4 学習支援	17
(1) 講演会等	17
(2) 他機関主催講演会等講師	18
(3) 展示解説	18
(4) こども博物館教室	18
(5) 草戸千軒お化け屋敷	19
(6) ボランティア育成	19
(7) 学校連携	19
(8) 出版	22
(9) 新聞・雑誌への連載	23
(10) 他機関への指導	23
(11) 広島県立歴史博物館友の会	23

5 利用状況	24
(1) 入館者数	24
(2) 行事等参加者数	25
(3) 利用者数等総括表	26
(4) 資料の利用状況	27
IV 組織及び運営	51
1 職員組織図	51
2 事業費・運営費	51
V 関係法規	52
1 広島県立歴史博物館設置条例	52
2 広島県立歴史博物館管理運営規則	54
3 広島県教育委員会組織規則（抜粋）	58
4 広島県博物館協議会条例	59

## 御 挨 拶

広島県教育委員会は、昭和43年から約30年間にわたり、福山市の草戸千軒町遺跡で継続的に発掘調査を実施し、日本の中世史研究において極めて重要な成果を挙げてまいりました。

平成元年に開館した当館は、これら出土品の保存・管理に努めるとともに、草戸千軒町遺跡を中心とする瀬戸内地域の歴史・文化の調査研究を行い、その成果の展示・公開を目的としております。

開館後も調査研究を継続し、平成16年6月には「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930点が、重要文化財に指定されました。また、江戸時代後期を代表する漢詩人であり教育者でもある菅茶山に関する資料群「黄葉夕陽文庫」の調査研究にも注力し、その成果として平成26年3月に「菅茶山関係資料」5,369点が、重要文化財に指定されました。さらに、国内最大級の古地図コレクションである「守屋壽コレクション」についても調査研究を進めており、その成果を分かりやすく展示・公開しております。

令和5年度は、昭和48年に草戸千軒町遺跡調査所（当時）が開所して50周年の節目を迎えたことを記念し、これまでの調査研究の成果を踏まえ、中世遺跡の発掘が日本中世史研究に果たしてきた役割を振り返り、今後の研究のあり方を考える「記念講演会・シンポジウム」を県内2会場で実施するとともに、夏の展示「草戸千軒をたんけんしてみよう！」を開催しました。

このほか、秋の企画展①「守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」」、秋の企画展②「備後一宮 吉備津神社展」及び早春の展示「博物館のおしごと展」をはじめ、近世文化展示室及び通史展示室でのミニ展示など、多彩な展示を行いました。

当館では、これらの展示・公開をはじめ、調査研究、資料の収集・保管、学習支援など、多岐にわたる活動を推進しております。本年報は、これらの活動全体を網羅的に記録したものです。本年報を通じて、当館の取組に対する理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、本県に根ざした歴史・文化の調査研究を進めるとともに、より魅力のある展示・公開を目指して、創意工夫を重ねながら取り組んでまいります。引き続き、皆様の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年4月

広島県立歴史博物館長

# I 沿革

昭和 46 (1971) 年	2月	広島県長期総合計画で「歴史博物館」の設置方針が示される。
48 (1973) 年	5月	福山市花園町に「草戸千軒町遺跡調査所」を開設する。
49 (1974) 年	12月	福山市・福山市教育委員会が「県立歴史民俗資料館」の建設を陳情する。
50 (1975) 年	4月	「草戸千軒町遺跡調査所」を「草戸千軒町遺跡調査研究所」と改称する。
51 (1976) 年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」を規則設置する。
	7月	福山市教育委員会が広島県教育委員会に「県立博物館」の建設を要望する。
52 (1977) 年	3月	広島県新長期総合計画で「草戸千軒遺跡資料館」を計画する。
55 (1980) 年	5月	県立博物館建設基本構想検討委員会を設置する (～56.3)。
56 (1981) 年	1月	県立博物館建設基本構想検討委員会が「県立博物館建設基本構想」を答申する。
	4月	草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館建設準備室」を設置する。
	8月	県立博物館建設専門委員会を設置する (～57.3)。
58 (1983) 年	3月	草戸千軒町遺跡調査研究所が福山市西町 (博物館建設予定地) に移転する。
60 (1985) 年	7月	「県立博物館建設基本構想」を決定する。
61 (1986) 年	12月	教育委員会事務局内に「博物館開設推進本部」、草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館開設準備室」を設置する。
平成 元 (1989) 年	3月	博物館の建物が竣工する。
	4月	草戸千軒町遺跡調査研究所旧庁舎 (西町) の解体撤去工事を行う。
	7月	広島県立歴史博物館設置条例を制定する (施行 11月)。
	10月	展示工事が竣工する。
	11月	広島県立歴史博物館が開館する。それに伴い博物館開設準備室を廃止する。
2 (1990) 年	1月	特別展「藤の木古墳とその時代展」開催のため正月 2日から開館する。
	4月	広島県立歴史博物館友の会を設立する。
	6月	照明学会から草戸千軒 I 展示室の照明に対して「照明普及賞」を授賞する。
3 (1991) 年	11月	竹原市にて「草戸千軒展」を開催する (1～3日)。
4 (1992) 年	2月	電算機システムを導入設置する。
	10月	博物館前に丸型郵便ポストを設置する。
		J R福山駅北口に7館共同掲示板を設置する (令和元年 11月福山自動車時計博物館敷地に移設)。
5 (1993) 年	8月	入館者が 50万人を突破する。
6 (1994) 年	4月	映像コーナーを改修する。
8 (1996) 年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」が廃止され、博物館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が設置される。
	7月	教育ボランティア活動を開始する。
	12月	文化財保護法に基づく公開承認施設の認定を受ける。
9 (1997) 年	2月	電算機システムを更新する。
	3月	玄関上にイメージボードを設置する (平成 29年3月撤去)。
	4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート」の配付を開始する。
	8月	解説ボランティア活動を開始する。
10 (1998) 年	8月	古文書学習会を開講する。
	11月	入館者が 100万人を突破する。
11 (1999) 年	6月	ウェブページを開設する。
	11月	開館 10周年を迎える。
12 (2000) 年	4月	通史展示室内に特設展示 (現:ミニ展示) コーナーを開設する。
	6月	「考古学入門教室」「体験的歴史講座 (教員対象)」を開講する。
	8月	図書ボランティア活動を開始する。
13 (2001) 年	5月	古文書資料整理ボランティア活動を開始する。
	8月	備後絆資料整理ボランティア活動を開始する。
14 (2002) 年	2月	電算機システムを更新する。
	4月	高校生以下の通常の展示の入館料を無料とする。
		高校生向け「博物館探検ノート」の配付を開始する。
		常設展示室の音声ガイドの提供を開始する。
		特設展示コーナー (現ミニ展示コーナー) で、広島県文化財保護条例施行 50周年記念「広島県指定文化財の公開」を開催する (～15年3月)。
	6月	「けんばく邦楽演奏会」を開催する。
		考古資料整理ボランティア活動を開始する。
15 (2003) 年	5月	体験用資料を設置する (「博物館でむかしを体験してみよう！」)。
	7月	ワークショップにボランティアを導入する。

## I 沿革

平成 16 (2004) 年	4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート (通史展示室編)」の配付を開始する。 企画展示の解説ボランティア活動を開始する。
	6月	「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930 点が国の重要文化財に指定される。
	11月	開館 15 周年を迎える。
17 (2005) 年	4月	「ふくやま文化ゾーン」共通入館割引券の利用を開始する。
	5月	講演会・博物館講座を「博物館大学」として開催する。
18 (2006) 年	2月	エントランス展示を開始する。
	11月	「博物館大学」を 1 年間同一テーマの連続講座に改める。
	12月	通史展示室で「かぞくでクイズ」1～5 の配架を開始する。
19 (2007) 年	3月	通史展示室「近現代コーナー」に鉄道模型を新設する。
	4月	「こども博物館教室」を “あそびの教室” と “まなびの教室” に分け、充実を図る。 通史展示室「中世コーナー」に「花押クイズツール」を設置する。
	7月	草戸千軒 II 展示室のテーマ展示を「木簡と墨書き土器」にリニューアルする。
20 (2008) 年	8月	開館以来の総入館者が 150 万人となり、記念セレモニーを実施する。
21 (2009) 年	6月	比治山大学・広島県立歴史民俗資料館との共催で、公開講座を開催する (以後、平成 29 年度まで継続開催)。
	8月	児童・生徒が夏休みを利用して博物館に親しむ機会を提供するため「一日まるごと こども博物館の日」を開催する (以後、平成 26 年度まで継続実施)。
	11月	開館 20 周年を迎える。
22 (2010) 年	2月	福山市中央部循環バス路線「まわローズ」の「一日乗車券」利用者に対する入館料 減免措置 (団体料金適用) を実施する。
	12月	エントランス展示を実施するとともに、図書情報コーナーを設置する。
24 (2012) 年	1月	「お正月だよ！こども博物館」を開催する (以後、継続事業として毎年実施)。
	7月	草戸千軒 I 展示室内に中世衣装 (「壺装束」・「大鎧」) の着用体験コーナーを設置する。
	11月	草戸千軒 II 展示室内に草戸千軒町遺跡発掘体験キット、土器パズルを設置する。
25 (2013) 年	11月	キャンパスメンバーズ制度を導入する。
26 (2014) 年	1月	愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」、マスコットキャラクター「くさどっきー」 「せんちゃん」を公募によって決定する。
	8月	「菅茶山関係資料」5,369 点が国の重要文化財に指定される。
	11月	開館 25 周年を迎える。
27 (2015) 年	4月	頬山陽史跡資料館 (広島市) が当館の分館として、公益財団法人の運営から県直営となる。
28 (2016) 年	4月	草戸千軒 II 展示室のテーマ展示を「回転糸切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域 交流」にリニューアルする。
	10月	開館以来の総入館者が 200 万人となり、記念セレモニーを実施する。
29 (2017) 年	4月	小学生向け新「たんけんノート」の配付を開始する。
	10月	草戸千軒 II 展示室を閉室し、改修する。
30 (2018) 年	3月	広島県立福山工業高等学校 (計算技術研究部) から、「VR 遣明船」を贈呈される。
	4月	広島県立歴史博物館管理運営規則を次のとおり改正する。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 月曜が祝休日に当たるときはその日後において最も近い平日を休館日とする。</li><li>・ 障害者手帳等の交付を受けている者の特別の展示の入館料を無料とする。</li><li>・ 小・中・高等学校が学校教育活動として利用する場合の特別の展示の入館料を無 料とする。</li></ul>
	6月	「VR 遣明船」の乗船体験を開始する。
	10月	草戸千軒 II 展示室を近世文化展示室としてリニューアルオープンする。以後、草戸千 軒 I 展示室を草戸千軒展示室と改称する。
令和 元 (2019) 年	11月	開館 30 周年を迎える。
2 (2020) 年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 (期間: 令和2年3月7日～5月11日)
	10月	「守屋壽コレクション」1、350 点が寄贈される。
3 (2021) 年	4月	近世文化展示室に「守屋壽コレクション」コーナーを開設する。
	5月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 (期間: 令和3年5月8日～6月28日)
	8月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 (期間: 令和3年8月2日～9月30日)
	9月	当館の公式 Twitter (現X) アカウントを開設する。
4 (2022) 年	1月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館とする。 (期間: 令和4年1月8日～2月21日)
	2月	広島県立海田高等学校 (家政科) から、中世衣装が寄贈される。

## I 沿革

- 令和 5 (2023) 年 2 月 来館者用トイレ改修工事のため臨時休館とする。  
(期間：令和5年2月1日～3月31日)
- 3月 常設展示室等に、フリーWi-Fi を整備する。
- 6月 来館者用トイレの洋式化及びオストメイト対応改修が完了する。
- 7・8月 草戸千軒町遺跡調査研究所開所 50 周年記念講演会・シンポジウムを県内 2 会場で開催する。
- 8月 来館者用エレベーターの更新工事が完了する。

## II 施設の概要

### 1 建築の概要

#### (1) 施設工事

ア 設計

建築・外構	(株) 佐藤総合計画
展示	(株) トータルメディア開発研究所

イ 工事監理

広島県土木建築部都市局営繕課・(株) 佐藤総合計画・(株) トータルメディア開発研究所
---

ウ 施工

建築工事	(株) 熊谷組・(株) 青木建設・(株) 鈴木工務店共同企業体
強電設備工事	九州電気工事(株)
弱電設備工事	中国電気工事(株)
自家発電設備工事	三菱電機(株)
昇降機設備工事	(株) 日立製作所
空調設備工事	日立プラント建設(株)
衛生設備工事	丸紅設備(株)
展示	(株) トータルメディア開発研究所・(株) 乃村工藝社・北辰映電(株)

エ 工期

建築・外構	(着工) 昭和62年7月7日～(完成) 平成元年3月20日
展示	(着工) 昭和63年7月5日～(完成) 平成元年10月20日

#### (2) 建築物の概要

敷地面積	5,481.83m <sup>2</sup>
建築面積	3,265.68m <sup>2</sup>
延床面積	8,940.63m <sup>2</sup>
規模	地下1階 地上2階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造

#### (3) 仕上の概要

外壁	(厚) 30砂岩貼り・サンドブラスト仕上げ
屋根	アスファルト防水(厚) 60足付 PC板
外部建具	アルミサッシュ(電解着色)
エントランスホール	床 花崗岩貼ジェットバーナー仕上げ ポリウレタン塗装
トップライト	複層ガラス(厚) 8熱線反射ガラス+ (厚) 6.8網入りガラス
講堂	床 タフテッドカーペット
	壁 (厚) 30砂岩(唐肌)・ガラス繊維壁紙E P-A
	天井 (厚) 2.0アルミパンチングプレート、メラミン樹脂焼付塗装
特別・民俗資料収蔵庫	床 (厚) 15ブナフローリング縁甲板
	壁 (厚) 12杉小巾板
	天井 (厚) 12杉小巾板

## II 施設の概要

土器収蔵庫	床	(厚) 2.0ビニールシート
	壁	モルタル塗り
	天井	(厚) 15岩綿吸音板
文書収蔵庫	床	(厚) 15ブナフローリング縁甲板
	壁	ギャラリーボード
	天井	ギャラリーボード
木器収蔵庫	床	(厚) 2.0ビニールシート
	壁	モルタル下地EP-A
	天井	(厚) 9プラスターボード
企画展示室	床	タイルカーペット
	壁	クロス貼り
	天井	メッシュ天井
2階ロビー	床	ヴィルトンカーペット
	壁	(厚) 30砂岩貼
	天井	(厚) 19岩綿吸音板
通史展示室	床	タイルカーペット
	壁	ガラス繊維壁紙EP-A
	天井	メッシュ天井
草戸千軒展示室	床	タイルカーペット
	壁	ガラス繊維壁紙EP-A
	天井	(厚) 19岩綿吸音板・(厚) 8FGボードバテ仕上げ
近世文化展示室 (リニューアル)	設計	株式会社乃村工藝社
	工事監理	広島県土木建築局営繕課
	施工	平和建設株式会社
	工期	平成29年12月1日～平成30年3月23日
	仕上げの概要	床 タイルカーペット
		壁 ビニールクロス貼り
		天井 メッシュ天井(既存)

### (4) 設備の概要

#### ア 電気設備

受変電	1,350kVA
非常用電源	発電機関 ガスタービン発電装置 容量6,600V 265kVA
火災報知その他	電話設備、インターホン設備、TV共同視聴設備、自動火災報知設備、防火扉等制御設備、ガス漏れ警報設備、非常用放送設備、ITV監視設備、防犯警報設備、講堂・視聴覚室等の設備

#### イ 空気調和設備

空調機+單一ダクト一部ファンコイル式
ガス焚冷温水発生器130・180USR

#### ウ 給排水衛生設備

市水道
受水槽
屋内消火設備：スプリンクラーとハロン消火設備の併用
屋外消火設備：屋外消火栓
消火器設備

## II 施設の概要

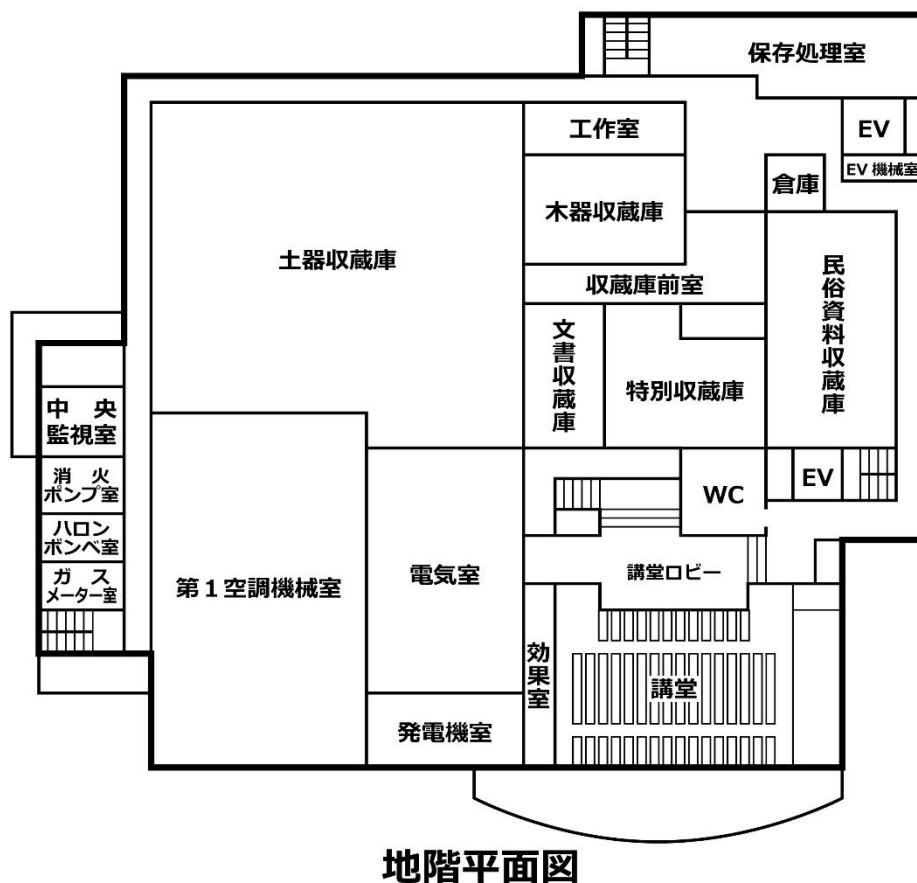
### エ 昇降機設備

油圧式エレベーター (3 t)	1 基
油圧式リフト (2 t)	1 基

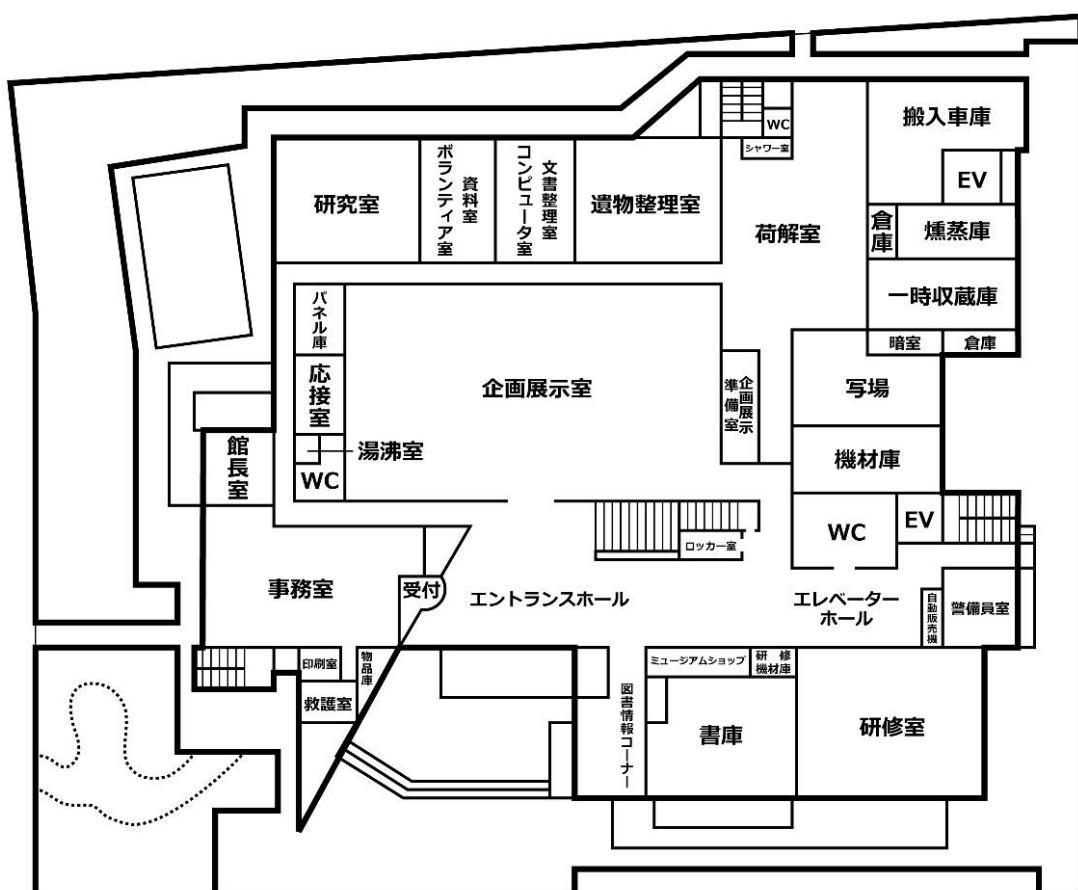
### オ 監視機構

中央監視室において、電気・空調・給排水等の遠隔操作や故障・計測の監視を行う。また、警備員室及び事務室において、火災報知・ガス漏れ・非常放送・I T V監視等を行う。

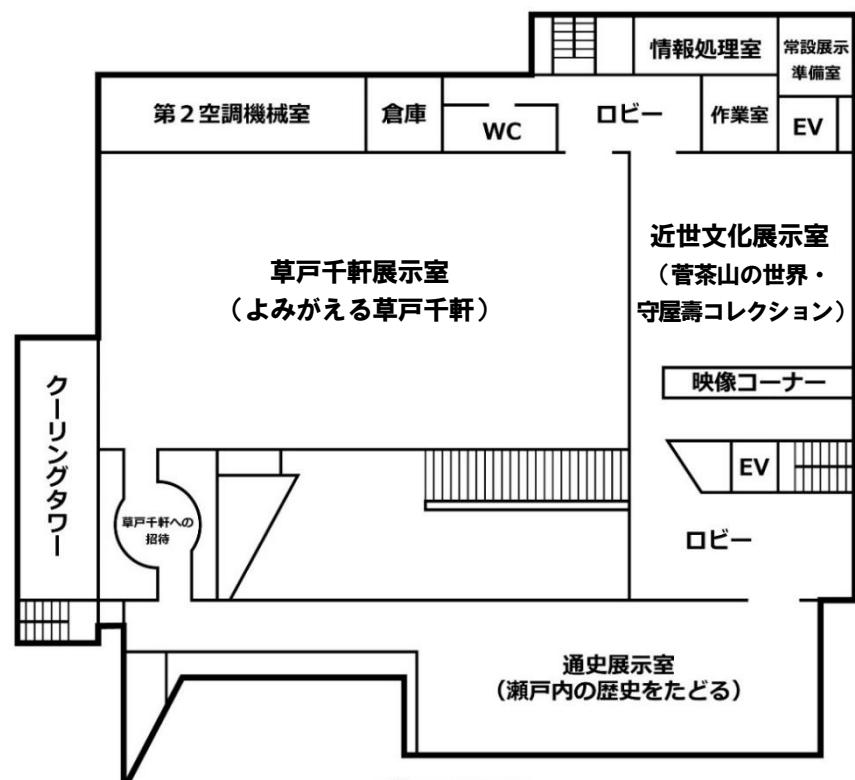
## 2 博物館平面図



## II 施設の概要



1階平面図



2階平面図

## III 事業の概要

### 1 展示

#### (1) 常設展示

中世の港町・市場町「草戸千軒町遺跡」を中心に、瀬戸内の歴史と文化を幅広く紹介している。

展示は、瀬戸内の民衆生活を主題とし、次の3つの展示室で構成している。

なお、6月1日から7月28日の期間は館内改修工事のため入館制限を行った。

#### ア 通史展示室「瀬戸内の歴史をたどる」

草戸千軒を歴史的に位置付けるため、瀬戸内の「民衆生活」と「交通・交易」をテーマに、原始から現代までの歴史の流れをたどる。

#### イ 草戸千軒展示室「よみがえる草戸千軒」

当時の人々の生活文化を理解するため、草戸千軒の一角を実物大で復原して中世の様子を再現するとともに、その周囲に出土品を展示する。

#### ウ 近世文化展示室

##### (ア) 菅茶山の世界

平成26年に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」をはじめとする「黄葉夕陽文庫資料」を常設展示する。

資料保護のため、2か月ごとに展示替えを行う。

##### (イ) 守屋壽コレクション

令和2年10月に当館に寄贈された「守屋壽コレクション」を常設展示する。

資料保護のため、2か月ごとに展示替えを行う。

##### (ウ) 開催状況

区分	会期	テーマ	主担当者
菅茶山の世界	令和5年4月1日～5月31日	廉塾の器物	岡野 将士
	令和5年7月29日～9月24日	菅茶山と岡山の文化	岡野 将士
	令和5年9月29日～11月26日	菅茶山と朝鮮通信使	岡野 将士
	令和5年12月1日～令和6年1月28日	長寿を寿ぐ	渡部 史之
	令和6年2月2日～3月31日	菅茶山と考古関係資料	渡部 史之
コレクション	令和5年4月1日～5月31日	近世の港町と鞆の浦	渡部 史之
	令和5年7月29日～9月24日	江戸の風景	久下 実
	令和5年9月29日～11月26日	朝鮮通信使と琉球使節	久下 実
	令和5年12月1日～令和6年1月28日	長崎とオランダ・中国	久下 実
	令和6年2月2日～3月31日	ペリー来航と幕末	久下 実

#### (2) ミニ展示

当館の通史展示室にミニ展示スペースを設け、広島県の歴史を深く掘り下げた展示を約2か月の会期で行う。

### III 事業の概要

#### 第1回 「草戸千軒と舟」

期 間	4月1日（土）～5月31日（水）
趣 旨	<p>草戸千軒町遺跡は長年の調査研究により、中世の港町であったことが明らかとなつた。交通・流通の結節点である港町を象徴するものとして、人々や物資を載せて往来した舟が挙げられる。</p> <p>今回の展示では、遺跡の出土品の中から、舟を形どった舟形や井戸材に転用された舟材などをを通して、草戸千軒と舟の関わりを紹介する。</p> <p>本展示は、草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念として開催する。</p>
展示資料	草戸千軒町遺跡出土舟形、草戸千軒町遺跡出土井戸材（舟材転用品）など
担 当	下津間 康夫・山川 聰大

#### 第2回 「草戸千軒の板塔婆」

期 間	7月29日（土）～10月1日（日）
趣 旨	<p>草戸千軒町遺跡の特徴の一つとして、芦田川の河口に位置する水分を多く含む地中環境により、木製品などが良好な状態で多く残っていたことが挙げられる。</p> <p>今回の展示では、これら木製品の中から、板塔婆を取り上げる。板塔婆は、平安時代末には既に使われており、中世の葬送や墓制を考える上で重要な資料である。加えて、板塔婆には年代が記載されていることがあり、草戸千軒町遺跡の遺構の年代を考える上でも貴重な資料である。代表的な板塔婆を紹介することにより、中世の人々の文化について理解する一助とする。</p> <p>本展示は、草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念として開催する。</p>
展示資料	草戸千軒町遺跡出土板塔婆 15X00006等
担 当	山川 聰大

#### 第3回 「絣 KASURI 4 — 手織りと機械織り — 絣ボランティアの成果」

期 間	10月3日（火）～12月3日（日）
趣 旨	<p>郷土が誇る名産品のひとつである備後絣を当館所蔵作品で紹介する「絣 KASURI」展示を毎年ミニ展示として開催している。</p> <p>4回目となる今回は、備後絣に対する県民の認識をより深めるため、「手織りと機械織り」と題し、作品を通してそれぞれの特徴について理解を図る展示とする。</p> <p>併せて、絣ボランティアの活動についても紹介する。</p>
展示資料	<p>幾何六角つなぎ文（女性用着物）（機械織り）（昭和〔戦後〕・当館蔵）</p> <p>幾何文（女性用着物）（手織り）（大正～昭和〔戦前〕・当館蔵）</p> <p>花蔓つなぎ文（女性用着物）（手織り）（昭和〔戦後〕・当館蔵） 他</p>
担 当	石橋 健太郎

#### 第4回 「県立福山誠之館高校寄贈資料からみる福山の遺跡」

期 間	12月5日（火）～1月28日（日）
趣 旨	<p>広島県立福山誠之館高等学校は、阿部正弘が安政2年（1855）に創設した藩校「誠之館」の流れを汲む学校である。明治12年、旧制中学校として発足して以来、本県東部の教育の要の一つとして、教育活動に先進的に取り組んでいる。</p> <p>県立福山誠之館高校寄贈資料（以下「寄贈資料」という。）は、同校による収集資料群の中の考古資料であり、総数3,792点を数える。令和4年に当館に寄贈され、現在、当館考古ボランティアとともに整理作業を進めている。</p> <p>今回の展示は、寄贈資料の中の土師質土器や須恵器などの考古資料を紹介することで、同資料の特徴及び福山地域の歴史（主に古墳時代）に対する県民の理解と認識を深める。併せて、当館の草戸千軒町遺跡調査研究所及び考古ボランティアの活動について写真パネル等で紹介し、周知を図る。</p>

### III 事業の概要

展示資料	土師質土器（椀A：2点、椀B：2点、小皿：2点） 福山市草戸町 須恵器（高杯：3点） 二塚古墳 須恵器（杯蓋：1点、杯身：1点、平瓶：1点） 福山市神村町西山 須恵器（杯蓋、杯身） 福山市神辺町西中條 須恵器（杯蓋） 福山市沼隈町中山南 森迫古墳 鉄鎌：2点 福山市駅家町法成寺 山の神古墳 鉄鎌：3点 福山市神辺町（旧深安郡御野村） 鉄鎌：1点 福山市神辺町（旧深安郡御野村）
担当	杉山 歩夢、山川 聰大

#### 第5回 「近代瀬戸内のい草製品—福山市の畳表と岡山県早島町の花ござ—」

期間	1月30日（火）～3月31日（日）
趣旨	江戸時代、備前・備中・備後の干拓地を中心とした地域では盛んにい草栽培が行われ、備後表や早島表など良質な畳表が生産された。明治になると、現在の福山市域では畳表の生産が引き続き行われたが、岡山県早島町や倉敷市などの地域では、染色したい草を織り込んだ織込花筵や板型を用いて、ござに染料を刷り込んだ捺染花筵など、いわゆる「花ござ」とよばれる彩り豊かな草製品が作られるようになった。本展示では、明治時代以降に生産された福山市の畳表と岡山県早島町の花ござの展示を通して、近代瀬戸内地域の多様な草織り文化を伝えるとともに、備後地域のい草に関する歴史についても理解を深めてもらう一助とする。
展示資料	中継表 昭和時代 当館蔵 捺染花筵 美人画 明治時代末 早島町教育委員会蔵 紋蘭 明治時代末 早島町教育委員会蔵 紋花筵 明治時代末 早島町教育委員会蔵
担当	尾崎 光伸

#### （3）企画展示等

##### 秋の企画展① 「守屋壽コレクションによる「西洋の古地図と日本」」

期間	9月22日（金）～11月5日（日）
趣旨	日本最大級の古地図コレクション「守屋壽コレクション」を紹介する5回目の展示会である。本展示会は、西洋製地図と日本製地図の発展の歴史について、両者が相互に与えた影響に焦点を当てて紹介する。西洋製地図又は日本製地図を単独に扱うのではなく、両者の密接な関係性を立体的に紹介することで、従来とは異なる独自の視点に基づく展示会を実施する。また、コレクションの未公開資料をあわせて展示することで、コレクションの多様な成立とその魅力について紹介する。
主催	広島県立歴史博物館
共催	中国新聞備後本社
後援	福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担当	渡部 史之、久下 実

## 秋の企画展②「備後一宮 吉備津神社展」

期 間	11月22日（水）～令和6年1月8日（月・祝）
趣 旨	備後一宮 吉備津神社は、大同元年（806）に備中一宮吉備津神社から分祀、創建されたと伝わる、本県有数の古社である。貴重な文化財を数多く伝えることで知られ、なかでも重要文化財吉備津神社本殿は、令和元年（2019）から令和4年（2022）にかけて大規模修理が行われ、その装いを新たにしたところである。本展は、令和の本殿大修理完成を記念し、吉備津神社所蔵の文化財をはじめ多様な関係資料を通じて、吉備津神社の歴史や備後地域の信仰にまつわる文化を紹介するものである。あわせて、保存修理の様相も取り上げる。
主 催	広島県立歴史博物館
特別協力	備後一宮 吉備津神社
後 援	福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	岡野 将士、尾崎 光伸

## (4) 部門展示等

## ア 夏の展示「草戸千軒をたんけんしてみよう！」

期 間	7月29日（土）～9月3日（日）
趣 旨	当館が常設展示室等で展示している草戸千軒町遺跡出土遺物は、中世の人々の生活文化等を示す貴重な資料であり、2,930点が国の重要文化財に指定されている。これらの出土遺物については、これまで様々な展示や図録、書籍等で解説を行つてきたが、歴史を学習していない児童や幼児、歴史に关心の薄い子供には難しい内容のものも多い。そこで、草戸千軒町遺跡から出土した遺物からどのようなことが読み取れるかについての解説を小学生低学年以下の児童向けと大人向けを併設し、全ての年代層に昔の暮らしの様子と歴史に关心をもつてもらえるような展示とする。本展示は、草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念として開催する。
主 催	広島県立歴史博物館
後 援	エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	尾崎 光伸、杉山 歩夢

## イ 早春の展示「博物館のおしごと展」

期 間	令和6年1月19日（金）～令和6年3月20日（水・祝）
趣 旨	「博物館」という施設は、展示を行うだけでなく、資料の収集、保管、調査研究、学習支援など様々な活動を行っている。しかし、日頃、博物館の職員がどのような仕事を行っているのかは、県民には見えづらく、あまり知られていないのが現状である。本展示では、広島県立歴史博物館の仕事について、収集、保管、調査研究、展示、学習支援の5つに分けて紹介することで、博物館に対する県民の興味関心を喚起するとともに、理解を深めてもらうことを目的とする。
主 催	広島県立歴史博物館
後 援	エフエムふくやま、尾道エフエム放送
担 当	山川 聰大

## 2 調査研究

当館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

### (1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

#### ア 黄葉夕陽文庫資料の基礎調査と研究

趣 旨	当館が所蔵する「黄葉夕陽文庫資料」について、資料整理を実施するとともに、重要文化財「菅茶山関係資料」と合わせて、より多角的に調査・研究を進め、その成果を展示その他の事業によって博物館利用者に分かりやすく提供できるよう整理し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。
内 容	<p>黄葉夕陽文庫資料整理指導委員会を開催し、指導を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和6年3月6日（水）</li> <li>・委員：岡部 幹彦（元文化庁主任文化財調査官）、頬 祺一（広島大学名誉教授）</li> <li>・内容：令和7年度の『黄葉夕陽文庫資料』書状篇の目録刊行に向け、未指定の「黄葉夕陽文庫資料」について、再整理を継続実施した。</li> <li>重要文化財の追加指定に向け、未指定資料の精査を行うとともに、寄託された資料について調査・整理を進めた。</li> <li>インターネットでの黄葉夕陽文庫資料の全公開に向け、資料情報の入力を進めた。今後も順次入力を進める。</li> </ul>

#### イ 芦田川下流域の中世

趣 旨	草戸千軒町遺跡の調査研究成果について、芦田川下流域を中心とする福山湾岸全体の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。
内 容	草戸千軒町遺跡一帯の地形図を精査し、中世の石造物の分布との関連を検討した。

#### ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨	当館が保管する草戸千軒町遺跡出土資料は、長期間に及ぶ中世の生活の様子を具体的にうかがえるため、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、発掘調査報告に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の数十万点に及ぶ膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に役立てるとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。
内 容	<p>平成8年度から資料の種別ごとに調査研究報告を刊行している。令和5年度は、椀・杯・皿類の整理を行うとともに、石塔類整理及び調査研究報告の執筆・編集を行った。</p> <p>草戸千軒町遺跡出土遺物整理指導委員会を開催し、資料整理や活用等の方針について協議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時：令和6年2月28日（水）</li> <li>・委員：松下 正司（比治山大学名誉教授）、本多 博之（広島大学大学院教授）、鈴木 康之（県立広島大学教授）、佐藤 昭嗣（元岡山商科大学教授）</li> </ul>

**(2) テーマ研究**

特定の研究分野や調査地域に焦点を当てて調査研究を行い、その成果を次年度以降の展示などを通して紹介する。

**ア 重要文化財展**

趣 旨	令和元年に開催を予定していた「重要文化財展」は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止・延期した。その展示を改めて令和6年に開催することを目指して、準備のための調査研究を行った。 当館では、平成4年に『広島県の重要文化財』展を開催し、広く広島県内の重要文化財を紹介したが、その後は、重要文化財を一堂に会した展示は開催していない。そこで、この展示会では、平成4年以降に国の重要文化財及び広島県重要文化財に指定された文化財を広く展示することにより、広島県の歴史と文化を理解するための一助とともに、優れた文化財を展覧できる機会を提供することを目的とする。
内 容	本調査の成果をもとに、次年度企画展示として紹介する予定である。

**イ 菅茶山と頼家の手紙展**

趣 旨	当館所蔵の菅茶山関係資料には、広島藩の頼家が菅茶山に宛てた書簡（手紙）が多く含まれ、頼山陽史跡資料館所蔵の広島頼家関係資料には、菅茶山が頼家に宛てた書簡が多く含まれている。両者には対応する書簡も多く含まれるが、広島頼家関係資料の悉皆調査は終了したばかりであり、両者の対応関係は未だ明らかになっていない。 また、頼山陽史跡資料館では、竹原・春風館所蔵資料を保管しており、ここにも菅茶山関係資料と対応する資料が含まれている可能性がある。 そこで本研究では、これらの書簡の対応関係を調査し、菅茶山と頼家という、福山藩と広島藩を代表する儒者の間で交わされた情報の具体像を明らかにする。
内 容	本調査の成果をもとに、今後の部門展に反映させる。

**ウ 絵葉書にみる、ふるさとの近代**

趣 旨	当館及び広島県立文書館には、明治～昭和戦前期の風景写真入りの絵葉書が所蔵している。 本研究では、備後地域を中心に、絵葉書に残された約100年前の県内各地の風景・町並・産業・人々の暮らしを現代の景観と比較する視点で調査を行う。
内 容	本調査の成果は、令和6年度春の部門展に反映させる。

**エ 日本の衣装展**

趣 旨	地元・福山は江戸時代から綿生産が盛んになり、幕末には備後絹が開発された。その基盤をもとに、全国一のデニム生産地へと成長を遂げた。本研究では、繊維産業が根付いた地域的背景を踏まえ、特に日本の服飾史に焦点を当てて調査を進める。
内 容	本調査の成果は、次年度の展示に反映させる。

**(3) 保存処理、保存修理**

当館では、多様な材質で構成された資料について、それぞれの特性に応じた最適な保存方法を研究し、資料の恒久的な保存と有効活用を図っている。令和5年度は、昨年度に引き続き、国庫補助事業により重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」及び重要文化財「菅茶山関係資料」の保存修理を実施するとともに、未指定の草戸千軒町遺跡出土資料について保存処理を行った。

### III 事業の概要

#### ア 重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」

重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、早急な処理が必要な資料から保存処理を行う。令和5年度は、第IV期5か年計画の4年目に当たり、土器・金属製品について、国庫補助を受けて解体・復元・修理を行った。

対象	早急な処理が必要な木製品5点、土器1点、金属製品1点
処理方法	樹脂含浸処理及び専用支持台製作
担当	尾崎 光伸、山川 聰大

#### イ 草戸千軒町遺跡出土資料

重要文化財に指定されていない草戸千軒町遺跡出土資料のうち、第21次調査で出土した鉄製品について、保存処理を行った。

対象	鉄製品309点
処理方法	セスキ炭酸ナトリウム水溶液による脱塩の後、パラロイドNAD-10Vによる樹脂含浸処理
担当	尾崎 光伸

#### ウ 重要文化財「菅茶山関係資料」

「菅茶山関係資料」の保存・活用を図るために、緊急度の高い資料から順次計画的に保存修理を実施する。令和5年度は、第II期5か年計画の4年目に当たり、著述稿本類8点と書画類1点の保存修理を行った。

対象	著述稿本類8点、書画類1点
処理方法	本紙の修復、クリーニング・皺伸ばし、軸・桐箱新調
担当	渡部 史之、岡野 将士

#### (4) 研修・研究会等

##### 研修会・研究会等への参加

名称	開催日	主催	会場	参加者
広島県歴史民俗資料館等連絡協議会第81回研究会	11月16日	広島県歴史民俗資料館等連絡協議会	広島市郷土資料館	杉山 歩夢 吾田 朱里
令和5年度尾三地区文化財保護委員会等連絡協議会研修会	令和6年2月29日	尾三地区文化財保護委員会等連絡協議会	尾道市役所	白井 比佐雄 尾崎 光伸

### 3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

#### (1) 実物資料

##### ア 実物資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美術工芸	その他	計
昨年度まで	46,487	16,445	3,462	153	39	66,586
令和5年度	529	814 △1	86	0	0	1,428
合計	47,016	17,258	3,548	153	39	68,014

##### イ 収集資料等一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
歴史	掛軸、版木、土人形、短冊	6点	寄附	
歴史	掛袱紗	1点	寄附	
歴史	広島県重要文化財 絹本著色糸迦涅槃図	1点	寄託	
民俗	餅関係資料	86点	寄附	
考古	須恵器等	216点	寄附	
歴史	軸装	1点	寄附	
歴史	額装（写真、ガラス乾板）	2点	寄附	
考古	須恵器（長頸壺・平瓶）	2点	寄附	
考古	弥生土器17点、土師器1点、須恵器1点、土師質土器13点、瓦質土器6点、陶磁器243点、土器片1点、土製品8点、井戸材19点、硯1点、砥石1点	311点	寄附	
歴史	廉塾伝来書画類 23点、廉塾伝来器物類 179点 廉塾伝来印類 66点	268点	寄附	
歴史	巻子装4点、軸装3点、一紙和綴装等326点、綴葉装20冊、和綴装20冊	373点	寄託	

##### ウ 資料寄託解除

分野	資料名	点数	収集形態	備考
歴史	宇野蘭溪画・菅茶山贊「菅原道真肖像」	1点	寄託	

#### (2) 製作資料

##### ア 製作資料点数

区分	考古	歴史	民俗	美術工芸	その他	計
昨年度まで	46,215	100	36	11	32	46,394
令和5年度	0	0	0	0	0	0
合計	46,215	100	36	11	32	46,394

## イ 製作資料一覧

なし（令和5年度）

## (3) 映像資料

## 映像資料本数

区分	16ミリ	ビデオ・DVD	レーザーディスク	スライド	その他	計
昨年度まで	34	28	13	9	1	85
令和5年度	0	0	0	0	0	0
合計	34	28	13	9	1	85

## (4) 図書資料

当館が収蔵する図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍をはじめ、歴史・文化財関係の雑誌、全国各地の発掘調査報告書、他館等で開催された展覧会図録、研究機関の機関誌など多岐にわたる。当館の性格上、研究分野の図書が中心である。

図書の収集方法は、購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られるものであり、寄附図書は個人又は団体からの寄附によるものである。当館では図書の貸出しあはないが、1階の図書室で一部の図書を閲覧することができる。

現在までに収蔵、登録処理の完了した図書資料数は、次のとおりである。

## ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

区分	購入	寄贈	寄附	計
昨年度まで	13,664	95,939	31,488	141,091
令和5年度	110	977	95	1,182
合計	13,774	96,916	31,583	142,273

## 4 学習支援

学習支援とは、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援するものである。

### (1) 講演会等

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

#### ア 講演会

(計4回)

実施日	区分	演題	講演者	参加人数
7月15日 (土)	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念 講演会・シンポジウム	中世遺跡研究のさきがけ 草戸千軒 草戸千軒—調査・研究の成果と課題— 『中世考古学』のはじまり—草戸千軒・一乗谷は何を残したか—	県立広島大学教授 鈴木 康之 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別館長 小野 正敏 比治山大学名誉教授、草戸千軒町遺跡調査研究所初代所長 松下 正司	110人
8月19日 (土)	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念 講演会・シンポジウム	草戸千軒町遺跡と出土遺物の保存と活用に向けた取組 考古資料の保存修理とその活用 中世人の暮らしむき—日記と草戸千軒の資料にみる衣食住—	元文化庁主任文化財調査官、國學院大學文学部兼任講師 原田 昌幸 福山大学准教授 柳川 真由美	117人
9月9日 (土)	公開講座(備陽史探訪の会共催)	志川滝山合戦と宮氏の盛衰	備陽史探訪の会会長 田口 義之	85人
3月16日 (土)	公開講座(芸備友の会共催)	古墳時代の生活	元広島県教育委員会文化財課長 桑原 隆博	60人

#### イ 博物館大学

(計6回)

実施日	演題	講師	参加人数
9月23日 (土・祝)	新訂万国全図—その特質と内外地図史における意義—	元文化庁主任文化財調査官 岡部 幹彦	54人
10月7日 (土)	江戸時代に刊行された世界地図	神戸市立博物館学芸課長 小野田 一幸	46人
10月21日 (土)	西洋の古地図について	当館主任学芸員 久下 実	53人
11月25日 (土)	備後一宮 吉備津神社本殿の保存修理について	公益財団法人文化財建造物保存技術協会技術職員 佐藤 明生	89人
12月9日 (土)	吉備津神社をめぐる歴史	一般財団法人府中市まちづくり振興公社職員 谷重 豊季	109人
12月23日 (土)	菅茶山関係資料に見る吉備津神社	当館主任学芸員 岡野 将士	75人

## ウ 考古学講座

(計3回)

開催日	テーマ	講師	参加人数
1月20日 (土)	日本中世都市研究はどのように進められてきたか—草戸千軒町遺跡のインパクト—	大阪公立大学大学院文学研究科教授 仁木 宏	45人
2月17日 (土)	発掘調査で明らかになった国際貿易都市・博多	福岡市埋蔵文化財課主任文化財主事 大庭 泰時	50人
3月2日 (土)	中世堺の考古学	堺市博物館学芸員 海邊 博史	60人

## (2) 他機関主催講演会等講師

他機関が主催する講演会・講座等の講師を務めた。

(計1回)

講演会名	主催	開催日	会場	演題等	講演者
令和5年度 歴風トーキ	広島県立歴史民俗 資料館・みよし風 土記の丘友の会	3月10日	広島県立歴史 民俗資料館	「草戸千軒 発掘調査の 思い出」での草戸千軒町 遺跡の解説	山川 聰大

## (3) 展示解説

(計6回)

実施日	内容	解説者	参加人数
9月24日 (日)	秋の企画展① 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」	久下 実 渡部 史之	15人
10月15日 (日)	秋の企画展① 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」	久下 実 渡部 史之	10人
10月29日 (日)	秋の企画展① 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」	久下 実 渡部 史之	12人
11月26日 (日)	秋の企画展② 備後一宮 吉備津神社展	岡野 将士	18人
12月10日 (日)	秋の企画展② 備後一宮 吉備津神社展	岡野 将士	32人
1月 7日 (日)	秋の企画展② 備後一宮 吉備津神社展	岡野 将士	32人

## (4) こども博物館教室

児童生徒及び保護者を対象に、体験を通じて歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供した。

## ア 夏休みだよ！こども博物館教室

(計4回)

実施日	行事名	講師	参加人数
8月 5日 (土)	藍染をしよう	当館絆ボランティア	36人 (児童生徒21人、保護者15人)
8月 6日 (日)	い草のコースターを作ろう	当館職員	31人 (児童生徒18人、保護者13人)
8月12日 (土)	い草を織ろう	岡本 祐子	21人 (児童生徒13人、保護者8人)
8月13日 (日)	ミニ畳を作ろう	和ごころ工房 秦 郁次郎	28人 (児童生徒14人、保護者14人)

## イ お正月だよ！こども博物館

実施日	内容	参加人数
1月 2日 (火)	お手玉・貝合わせ・だるまおとし・投扇興・	1,285人
1月 3日 (水)	けん玉・こま回し・羽根つき・けまり	(児童生徒702人、保護者583人)

**(5) 草戸千軒お化け屋敷**

実施日	参加人数
8月5日（土）	40人 (児童20人、保護者20人)
8月12日（土）	48人 (児童23人、保護者25人)
8月19日（土）	40人 (児童20人、保護者20人)
8月26日（土）	37人 (児童19人、保護者18人)

**(6) ボランティア育成**

生涯学習の推進を図るため、博物館業務をボランティア活動の場として活用し、多様な学習機会を提供した。登録人数70人（業務の重複あり）。

**ア ボランティアの活動内容等**

業務区分	活動内容	活動日時	登録人数
展示解説	来館者に常設展示の解説を行う。	毎週日曜日 10:00～15:00	18人
図書整理	来館者に歴史文化情報の提供を行う。	毎週水曜日 10:00～15:00 毎月第2・4土曜日	16人
備後絢整理	絢資料の整理を行う。	毎月第4火曜日 10:00～15:00	6人
古文書資料整理	当館所蔵の古文書の整理を行う。	毎月第2・4木曜日 10:00～15:00	4人
考古資料整理	当館所蔵の考古資料の整理を行う。	毎月第1水曜日・第3土曜日 10:00～15:00	18人
鉄道資料整理	当館所蔵の鉄道資料の整理を行う。	随時	1人
その他の	ワークショップなどの実施・補助等	随時	7人

**(7) 学校連携**

学校等からの要望に応じて、各種授業、講演、職場体験学習・インターンシップの受入れを行った。

**ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の無料団体見学**

実施状況は、次のとおりである。

区分	県内		県外		合計	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
昨年度まで	4,159	245,194	262	15,498	4,421	260,692
令和5年度	64	3,156	1	9	65	3,165
総合計	4,223	248,350	263	15,507	4,486	263,857

※ 幼稚園・保育所を含む。

## イ ゲストティーチャー

(計20回)

実施日	学校名・学年等	内容	派遣職員
5月16日（火）	広島県立東高等学校	前期第1回 縄文時代の貝塚と弥生時代の集落－木之庄貝塚と御領遺跡－	尾崎 光伸
5月30日（火）	広島県立東高等学校	前期第2回 前方後円墳と埴輪のはなし－石鎚山古墳・三ツ城古墳・二子塚古墳－	山川 聰大
6月6日（火）	広島県立東高等学校	前期第3回 横穴式石室とは何か－二塚古墳・坂部古墳群－	山川 聰大
6月20日（火）	広島県立東高等学校	前期第4回 古代の役所－備後国府跡－	尾崎 光伸
7月11日（火）	広島県立東高等学校	前期第5回 草戸千軒町遺跡と明王院	杉山 歩夢
7月25日（火）	広島県立東高等学校	前期第6回 中世のお金－草戸千軒町遺跡から－	尾崎 光伸
9月13日（水）	福山市立幕山小学校	地域の歴史学習	尾崎 光伸
9月14日（木）	尾道市立久保小学校	修学旅行事前学習	杉山 歩夢
9月14日（木）	尾道市立土堂小学校	修学旅行事前学習	杉山 歩夢
10月31日（火）	広島県立東高等学校	後期第1回 福山琴－広島県の伝統的工芸品－	石橋 健太郎
10月5日（木）	福山市老人大学	守屋壽コレクションにみる西洋の古地図と日本	渡部 史之
10月6日（金）	福山市立瀬戸小学校	地域の歴史学習	尾崎 光伸
11月14日（火）	広島県立東高等学校	後期第2回 福山の戦国時代と山城	尾崎 光伸
11月28日（火）	広島県立東高等学校	後期第3回 福山城・城下町の整備と松永の塩づくり	久下 実
12月5日（火）	広島県立東高等学校	後期第4回 神辺本陣と山陽道	岡野 将士
12月19日（火）	広島県立東高等学校	後期第5回 私塾・寺子屋(江戸時代の教育)	渡部 史之
12月20日（水）	福山市立鞆の浦学園	むかしあそび体験	吾田 朱里
1月16日（火）	広島県立東高等学校	後期第6回 福山の幕末と阿部正弘－明治維新と都道府県－	久下 実
1月23日（火）	広島県立福山北特別支援学校	自彊遺跡の土器を題材とする対話型鑑賞	尾崎 光伸 杉山 歩夢
2月7日（水）	学校法人神石高原学園 神石インターナショナルスクール	日本の歴史学習	岡野 将士 杉山 歩夢

### III 事業の概要

#### ウ 職場体験学習・インターンシップ

実施日	学校名	参加人数
6月13日（火）～6月15日（木）	チャレンジウィーク・ふくやま	1人
6月15日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
7月6日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
8月23日（水）～8月25日（金）	県庁インターンシップ	3人
9月5日（火）～9月9日（土）	BINGO OPENインターンシップ 福山大学3年・福山平成大学3年	8人
10月3日（火）	福山暁の星女子中学校職場訪問「キャリアプラン3」	3人
10月18日（水）～10月19日（木）	近畿大学附属広島中学校福山校事業所体験学習	5人
9月14日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
10月26日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
12月14日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人
1月25日（木）	広島県立福山北特別支援学校清掃実習	10人

#### エ 博物館実習

博物館法施行規則等に基づく大学からの受入要請に応じて実施した。

##### （ア）博物館実習

期間	受入大学名	参加人数
8月3日（木）～8月9日（水）	広島大学・岡山大学・京都女子大学・佛教大学・鳥取大学・福山大学・大阪学院大学・安田女子大学	10人

##### （イ）博物館見学実習

期日	受入大学名	参加人数
9月21日（木）	県立広島大学	8人
11月18日（土）	広島大学	41人

## (8) 出版

## ア 『広島県立歴史博物館ニュース』

博物館の活動状況などを紹介するニュース（第135号～第139号）を発行した。

号数	発行日	内容	執筆者
135	5月31日	草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年記念 令和5年度 夏の展示 草戸千軒をたんけんしてみよう！ 草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年記念 記念講演会・シンポジウム 頼山陽史跡資料館特集展「喜怒哀楽のことば」企画展「現代刀の愉しみ」 新型コロナウイルス感染症の位置付け変更と今後の感染症対策について 夏休みだよ！こども博物館教室 草戸千軒お化け屋敷 広島県立歴史博物館友の会からのお知らせ！	尾崎 光伸 花本 哲志 川邊 あさひ 大上 裕士
136	8月19日	令和5年度 秋の企画展① 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」 学習支援活動(博学連携)の紹介(令和4・5年度の取組) 学習プログラムのリーフレットをリニューアルしました！！ 茶山マンガ(夏日雑詩 第七首) 頼山陽史跡資料館 特集展「知つとる！？頼惟清～頼家の礎～」 博物館掲示板 ほか	渡部 史之 杉山 歩夢 吾田 朱里 花本 哲志
137	10月15日	令和5年度 秋の企画展② 備後一宮吉備津神社展 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念講演会・シンポジウム開催 令和5年度 夏のイベント 夏休みだよ！こども博物館教室 草戸千軒お化け屋敷 茶山マンガ(秋日雑詩 第十一首) 頼山陽史跡資料館 企画展「すっぽらぼんと生きる」～頼 静子の生涯と日々の記録～ 博物館掲示板 ほか	岡野 将士 尾崎 光伸 杉山 歩夢 川邊 あさひ
138	12月12日	令和5年度 早春の展示 博物館のおしごと展 頼山陽史跡資料館 特集展 南画って何なん？ 博物館掲示板 ほか	山川 聰大 花本 哲志 杉山 歩夢
139	3月16日	令和6年度 春の展示 菅茶山のタカラモノー重要文化財が語る頼春水・山陽との交流ー 菅茶山と頼家の交流 「菅茶山関係資料」の保存修理 博物館掲示板 ほか	渡部 史之 杉山 歩夢

## イ 調査研究

『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第25号 A4判、74ページ

内容	執筆者
・ 資料紹介 菅茶山関係資料「庭訓」翻訳と解説	岡野 将士
・ 研究ノート 渡辺南岳と菅茶山との交流についての覚書～広島県立歴史博物館所蔵資料から～	久下 実
・ 「山陽先生詩稿」訳注（二）	花本 哲志
・ 当館所蔵の木之庄焼窯跡表採資料について	尾崎 光伸
・ 山口県美濃ヶ浜遺跡出土の滑石製模造品	岸本 晴菜
・ 草戸千軒の錢を巡る様相	下津間 康夫

## (9) 新聞・雑誌への連載

## ビジネス情報

掲載日	内容	執筆者
4月20日	草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年を記念した写真展と展示会	石橋 健太郎
5月20日	近世文化展示室特集展示「廉塾の器物」	岡野 将士
6月20日	草戸千軒町遺跡調査研究所開所五十周年記念講演会・シンポジウム	尾崎 光伸
7月20日	草戸千軒町遺跡調査研究所開所五十周年記念 夏の展示「草戸千軒をたんけんしてみよう！」	尾崎 光伸
8月20日	草戸千軒の板塔婆	山川 聰大
9月20日	令和5年度秋の企画展 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」	渡部 史之
10月20日	令和5年度秋の企画展 守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」	渡部 史之
11月20日	令和5年度秋の企画展 「備後一宮 吉備津神社展」	岡野 将士
12月20日	県立福山誠之館高校寄贈資料からみる福山の遺跡	杉山 歩夢
1月20日	令和5年度早春の展示「博物館のおしごと展」	山川 聰大
2月20日	草戸千軒展示室のみどころ3	杉山 歩夢
3月20日	令和6年度春の展示 菅茶山のタカラモノー重要文化財が語る頼春水・山陽との交流ー	渡部 史之

## (10) 他機関への協力・連携

名称	開催日	主催	会場	参加者
第7回「特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅」保存整備検討委員会議	4月25日(火)	福山市文化観光振興部文化振興課	現地講堂付属施設 神辺町七日市上集会所	岡野 将士
福山市内遺跡発掘調査指導	10月17日	福山市文化観光振興部文化振興課	福山市神辺埋蔵文化財収蔵庫	尾崎 光伸
中山城跡発掘調査報告会	2月3日	福山市文化観光振興部文化振興課	福山市光交流館	尾崎 光伸
第8回「特別史跡廉塾ならびに菅茶山旧宅」保存整備検討委員会議	2月22日(木)	福山市文化観光振興部文化振興課	神辺町七日市上集会所	岡野 将士
令和5年第1回今治市村上海賊ミュージアム協議会	3月26日(火)	今治市教育委員会	今治市村上海賊ミュージアム	石橋 健太郎

## (11) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化についての会員の教養を豊かにするとともに、当館の業務に協力し、文化財保護と地域文化の向上に寄与することを目的とする。会員数108人（令和6年3月31日現在）。

## 5 利用状況

### (1) 入館者数

#### ア 常設展

(単位：人・日)

月別	開館 日数	有料入館者数				無料入館者数				入館者 総計	1日平均
		個人（前売含む）		団体		合計	一般	留学生	小・中・高		合計
		一般	大学生	一般	大学生				学校行事	個人	
4	27	393	18	414	2	827	461	0	135	132	728
5	27	489	39	453	4	985	560	0	111	162	833
6	26	0	0	0	0	0	53	0	17	0	70
7	26	83	5	28	1	117	229	2	25	36	292
8	28	764	76	414	41	1,295	1,046	2	145	466	1,659
9	26	399	54	308	44	805	943	0	872	133	1,948
10	26	237	7	163	3	410	1,582	0	722	69	2,373
11	26	211	23	188	37	459	2,693	1	333	281	3,308
12	23	103	13	105	2	223	1,044	3	298	67	1,412
1	25	273	20	175	6	474	2,231	1	152	138	2,522
2	21	360	41	262	30	693	476	1	133	132	742
3	27	495	61	459	22	1,037	692	0	222	272	1,186
合計		308	3,807	357	2,969	192	7,325	12,010	10	3,165	1,888
										17,073	24,398
											79

※ 6月1日～7月28日は、改修工事に伴い入館制限を行った。

#### イ 企画展・特別展

月別	開館 日数	有料入館者数						無料入館者数			入館者 総計	1日平均		
		個人（前売含む）			団体			合計	一般	子どもの 日・文化の 日等				
		一般	高・大生	小・中生	一般	高・大生	小・中生							
9	8	166	11	16	59	2	1	255	508	0	508	763		
10	26	431	9	41	252	2	4	739	1,049	0	1,049	1,788		
11	13	234	21	8	131	3	0	397	570	2,450	3,020	3,417		
12	23	295	19	17	148	15	0	494	661	0	661	1,155		
1	6	207	12	26	97	2	6	350	396	0	396	746		
合計		76	1,333	72	108	687	24	11	2,235	3,322	2,450	5,634		
											7,869	104		

### III 事業の概要

#### (2) 行事等参加者数

月別	講演会	博物館 大学	考古学 講座	展示 解説会	こども 博物館 教室	学校利用 等	その他	合計
4						135	387	522
5						111	434	545
6						17	107	124
7						25	231	256
8					116	197	945	1,258
9	139	(54)		15		820	1,625	2,599
10	99	(99)		22		722	1,585	2,428
11	89	(89)		18		287	967	1,361
12	184	(184)		32		298	685	1,199
1	45		(45)	32	1,285	152	622	2,136
2	50		(50)			133	429	612
3	120		(60)			222	593	935
合計	726	(426)	(155)	119	1,401	3,119	8,610	13,975

※ ( )内は講演会の内数

### III 事業の概要

#### (3) 利用者数等総括表

年度	常設展		企画展		特別展		入館者合計	学習支援	施設利用他	合計
	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数				
平元	126	80,118	0	0	31	86,915	167,033	2,078	564	169,675
2	311	77,923	53	19,444	9	5,023	102,390	3,774	740	106,904
3	306	71,087	53	23,595	19	14,290	108,972	4,000	691	113,663
4	303	62,057	56	15,766	0	0	77,823	3,937	517	82,277
5	309	70,845	56	14,366	29	14,215	99,426	3,901	359	103,686
6	302	60,457	57	13,076	44	9,758	83,291	5,300	315	88,906
7	304	62,133	53	15,451	46	29,871	107,455	5,441	1,118	114,014
8	306	49,633	58	10,610	0	0	60,243	2,042	1,508	63,793
9	305	43,290	58	6,954	0	0	50,244	3,579	278	54,101
10	305	45,823	58	8,662	27	93,353	147,838	7,526	417	155,781
11	305	39,704	46	10,782	0	0	50,486	3,152	676	54,314
12	304	33,476	27	2,889	54	13,397	49,762	2,731	168	52,661
13	306	36,423	27	2,796	36	13,805	53,024	3,281	177	56,482
14	307	35,184	34	4,301	29	4,444	43,929	2,511	59	46,499
15	308	44,109	63	6,635	0	0	50,744	6,407	521	57,672
16	312	37,188	55	7,564	0	0	44,752	6,082	707	51,541
17	304	33,747	78	15,409	0	0	49,156	5,650	2,514	57,320
18	305	43,505	60	7,239	34	38,329	89,073	7,538	1,168	97,779
19	308	35,445	85	6,198	0	0	41,643	14,229	4,585	60,457
20	314	69,397	73	10,824	35	42,946	123,167	19,331	5,336	147,834
21	308	32,062	80	11,034	0	0	43,096	15,934	2,506	61,536
22	302	31,879	80	9,098	0	0	40,977	16,459	4,562	61,998
23	315	37,443	47	2,744	30	23,690	63,877	24,337	4,026	92,240
24	309	32,798	99	7,549	0	0	40,347	25,155	2,395	67,897
25	314	40,663	49	3,640	47	12,622	56,925	28,125	1,347	86,397
26	315	37,813	42	7,544	45	23,930	69,287	29,163	1,774	100,224
27	309	31,674	81	14,738	0	0	46,412	21,337	3,086	70,835
28	307	42,445	86	17,750	0	0	60,195	29,547	2,372	92,114
29	306	47,058	52	11,485	57	14,412	72,955	29,498	2,714	105,167
30	302	35,992	96	16,024	0	0	52,016	26,764	1,809	80,589
31	283	33,727	104	23,226	0	0	56,953	23,530	1,030	81,513
令2	263	12,064	0	0	0	0	12,064	2,797	403	15,264
令3	177	11,471	46	3,913	0	0	15,384	3,706	348	19,438
令4	255	21,830	0	0	0	0	21,830	12,019	376	34,225
令5	308	24,398	76	7,869	0	0	32,267	13,334	641	46,242
合計	10,323	1,504,861	1,988	339,175	572	441,000	2,285,036	414,195	51,807	2,751,038

## (4) 資料の利用状況

## ア 収蔵・保管資料の貸出

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
1	広島県教育委員会 文化財課	広島県縮景園梅の実収穫行事 での使用。	三角縁神獸鏡（再現品） 1点	5月25日～ 6月2日
2	賴山陽史跡資料館	賴山陽史跡資料館企画展「現 代刀の愉しみ」に出展。 (短刀は、関連行事「刀劍鑑 賞入門」において使用)	脇差 銘 一乘／倣古狐丸貞直作 平成十八年八月吉 日 三上貞直作 1口 短刀 銘 芸備の刀劍開催記念 善博作／平成十八年 十月吉日 久保善博作 1口	7月中旬～ 9月下旬
3	長崎歴史文化博物 館	長崎歴史文化博物館企画展 「シーボルト来日200周年記 念 大シーボルト展」におい て展示。	守屋壽コレクション 平戸 オランダ人の商館 (No.151) 1点 下関の鳥瞰図 (No.152) 1点 京都の鳥瞰図 (No.153) 1点 大村湾を望む (No.154) 1点 下関 竹崎付近の風景 (No.156) 1点 ファンデルカペレン海峡（関門海峡）の景 (No.157) 1点 東都近郊図 (No.310) 1点 長崎港図 (No.743) 1点	8月25日～ 11月22日
4	広島県立歴史民俗 資料館	秋の特別企画展「三次鵜飼と 日本の鵜飼」において展示。	重要文化財「菅茶山関係資料」 源氏物語 松風 十八 (典籍類2174) 源氏物語 藤のうら葉 三十三 (典籍類2189)	9月15日～ 12月15日
5	福山城博物館	2023年度（令和5年度）福山 城博物館秋季特別展「幕末、 激動の福山藩～その序～『阿 部正弘と日本開国－黒船来航 －』」において展示。	守屋壽コレクション 出島之景 (No.155) 1額 ペリー提督肖像 (No.159) 1額 久里浜上陸の図 アメリカ人の日本初上陸 (No.170) 1額 亜墨利加船來岸図説巻物 (No.455) 2巻 亜米利加使節上陸之図 (No.647) 1幅 窪田家文書 雑綴 1冊 黄葉夕陽文庫 時彦金石文集 1冊	9月24日～ 11月22日
6	徳島市立徳島城博 物館	令和5年度徳島市立徳島城博 物館特別展「阿波戦国絵巻－ 細川・三好・長宗我部・蜂須 賀－」において展示。	三原城城壁文書 卷子 1巻	9月26日～ 12月8日
7	長浜交流館	長浜交流館で開催する「長浜 学区ひろば アウトドア体 験」での使用。	火おこし体験セット（火打石・火打ち金・火口）	10月5日～ 10月7日
8	公益財団法人広島 市文化財団（広島 城）	令和5年度企画展「安芸宮島 の景－描かれた大鳥居－」に において展示。	守屋壽コレクション 巖島図屏風 (No.460) 1点	11月2日～ 12月20日
9	しんいち歴史民俗 博物館	「豊元國特設展示」において 展示。	豊元國コレクション 國學院大學考古学会員名簿 ガリ刷り冊 子、昭和35年 1点 府中市文化財保護委員の委嘱について ガリ刷り 冊子、昭和38年 1点 退任の挨拶状 印刷未使用、昭和45年 1点 吉岡郁夫封筒・手紙 封筒・手紙7枚 8点 池田次郎封筒・手紙 封筒・手紙2枚、昭和25年 3点 藤田亮作葉書 葉書1枚 1点 梅原末治封筒・手紙、葉書 封筒・手紙、葉書4 枚 5点	令和6年1 月13日～令 和7年3月 30日

### III 事業の概要

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
			甘粕 健手紙 手紙2枚 2点 魚住惣五郎葉書 葉書1枚 1点 角田文衛葉書 葉書1枚 1点 岡崎 敬手紙、葉書 手紙2枚、葉書1枚 3点 松下正司葉書 葉書1枚 1点 大場磐雄封筒・手紙、切手 封筒・手紙4枚、切手1枚 6点 豊元國文庫 国史講座 日本考古学 書籍、佐藤虎雄著 (87T10807) 1点 あんとろぼす6号 考古学雑誌、(87T11939) 1点 吉備考古75号、77号、78・79号、80号 考古学雑誌、(87T12668、87T12149、87T12150、87T12151) 4点 芸備地方史研究5・6 考古学雑誌、(87T14132) 1点 芸備文化第12・13号 考古学雑誌、(87T12107) 1点 日本考古学協会第22回総会研究発表要旨 考古学雑誌、(87T11647) 1点 学校博物館絵葉書第1輯～5輯 広島県府中高等学校地歴部発行、(87T12657) 1点	
10	広島県立歴史民俗資料館	春の収蔵資料展（前期）において展示。	土師質土器（椀・杯・皿） 第24次調査 (SK1300) 7点 土師質土器（鍋） 第42次調査 (SE4405、42O00035) 1点 備前焼（擂鉢） 第48次調査 (SD5215) 1点 瀬戸・美濃（卸し皿） 第4次調査 (KU-5区、0400012) 1点 瀬戸灰釉（瓶子） 第42次調査 (SD4449) 1点 東播系須恵器（こね鉢） 第9次調査 (9O00087) 1点 亀山焼（甕） 第30次調査 (30O00171) 1点 常滑焼（甕） 第32次調査 大南北溝 (831011) 1点 褐釉陶器（瓶子） 第14次調査 1点 青磁（椀） 第14次調査 4点 青磁（皿） 第14次調査 1点 白磁（椀） 第14次調査 1点 白磁（皿） 第14次調査 2点 土錐 第7次調査 17点 砥石 第26次調査 (26Q00007、26Q00017、26Q00024、26Q00030、26Q00035、26Q00036) 6点 木簡（レプリカ） (12X00004、27X00081, 34X00008) (原資料はいずれも、重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品) 3点 手斧（復元品） 1点 錐（復元品） 1点 鑿（復元品） 1点 鋸（復元品） 1点	令和6年1月13日～4月6日
11	広島県立歴史民俗資料館	常設展「ひろしまの原始・古代」において展示。	馬取遺跡縄文土器（深鉢） 『広島県立歴史博物館資料目録9「府中高校考古資料」目録』広島県立歴史博物館（2021） 18ページ (FU5497・5498) 2点 寺町廃寺軒丸瓦 『古代吉備品治国の古墳について』	令和6年4月1日～令和7年3月31日

### III 事業の概要

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
			広島県立府中高等学校生徒会地歴部 (1967) 64ページ (F159) 65ページ (F190、F192) 3点 鷦尾片 『古代吉備品治国の古墳について』広島県立府中高等学校生徒会地歴部 1967年 64ページ (F189) 1点 千間塚古墳 鳥形瓶 (レプリカ) 1点 環状提瓶 (レプリカ) 1点 三角縁神獣鏡 (再現品) 1点	
12	三原市教育委員会	三原市歴史民俗資料館2階展示室Aでの常設展示。	宿禰島遺跡 石器 搔器 (FU5492-1) 1点 剥片 (FU5492-2~7) 6点 古城通一丁目遺跡 (古城遺跡) 縄文土器片 (FU5493-1~21) (FU5494-1~6) (FU5495-1~4) (FU5495-6~11) (FU5496-2~4) 40点 石器 石鏃 (FU5494-7・8) 2点 剥片 (FU5495-5) 1点 石核 (FU5496-1) 1点	令和6年4月1日～令和7年3月31日
13	しんいち歴史民俗博物館	常設展での展示。 (教育普及活動及び調査研究活動を継続して実施するため)	府中高校考古資料 亀ヶ岡遺跡出土遺物ほか 694点	令和6年4月1日～令和7年3月31日

### III 事業の概要

#### イ 収蔵・保管資料の閲覧

No.	閲覧者	資料名	許可日
1	広島県立歴史民俗資料館	重要文化財「菅茶山関係資料」 〔源氏物語〕(松風 十八)(典籍類2174) 1点 〔源氏物語〕(藤のうら葉 三十三)(典籍類2189) 1点	4月6日
2	個人	重要文化財「菅茶山関係資料」 中條林左衛門書状 (書状類465) 土屋七郎書状 (書状類510) 日謙書状 (書状類524) 八浜屋佳兵衛書状 (書状類579) 姫井桃源書状 (書状類592) 姫井桃源書状 (書状類597) 浜新五兵衛書状 (書状類602) 北條霞亭書状 (書状類652) 菅堯佐書状 (書状類690) 頼春水書状 (書状類738) 頼春水書状 (書状類777) 頼春水書状断簡 (書状類826) 某昌書状 (書状類927)	5月10日
3	個人	重要文化財「菅茶山関係資料」 平安古宮城廐址瓦(拓本) (文書・記録類267) 1軸	5月10日
4	福山市経済環境局文化観光振興部文化振興課	重要文化財「菅茶山関係資料」 廉塾周辺図(絵図・地図類) 1点 廉塾家相図(弘化3年) 1点 廉塾図(鷗崎波響画・複製) 1点 廉塾図面一式 1点	5月25日
5	個人	守屋壽コレクション 「琉球人来朝之図」(No.642) 1点 「彦根藩朝鮮通信使関連古文書聘」(No. 676) 1点 「朝鮮人来朝御大名様方 御馳走御固御場所附」(No. 698) 1点	5月31日
6	広島県立歴史民俗博物館	府中高校考古資料他 軒平瓦 前原遺跡 (79) 1点 軒丸瓦 前原遺跡 (81) 1点 須恵器 坝蓋 塚谷古墳 (315) 1点 須恵器 坝蓋 塚谷古墳 (316) 1点 須恵器 坝 塚谷古墳 (317) 1点 須恵器 蓋 塚谷古墳 (318) 1点 兵庫鎖 塚谷古墳 (403) 1点 轡 塚谷古墳 (404) 1点 鍔 塚谷古墳 (405) 1点 鞍金具(前輪又は後輪部分) 二塚古墳 (449) 1括 鞍金具 二塚古墳 (452-1) 1点 鞍金具 二塚古墳 (452-2) 1点 耳環 二塚古墳 (453-1) 1点 耳環 二塚古墳 (453-2) 1点 耳環 二塚古墳 (453-3) 1点 五鈴釧 二塚古墳 (454) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-1) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-2) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-3) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-4) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-5) 1点 鞍金具 二塚古墳 (455-6) 1点 方形飾金具 山ノ神古墳 (458-1) 1点 方形飾金具 山ノ神古墳 (458-2) 1点 空玉 山ノ神古墳 (460) 1点 三葉飾り金具 山ノ神古墳 (462) 1点 環状金具 山ノ神古墳 (463-1) 1点	7月8日

### III 事業の概要

No.	閲覧者	資料名	許可日
		環状金具 山ノ神古墳 (463-2) 1点 環状金具 山ノ神古墳 (463-3) 1点 環状金具 山ノ神古墳 (463-4) 1点 環状金具 山ノ神古墳 (463-5) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-1) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-2) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-3) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-4) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-5) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-6) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (464-7) 1点 鏡板・飾金具 山ノ神古墳 (465) 1点 雲珠 山ノ神古墳 (466) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (467-70) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (467-71) 1点 杏葉 山ノ神古墳 (467-72) 1点 土馬 前原遺跡 (642-1) 1点 用途不明土製品 前原遺跡 (642-2) 1点 杏葉 二塚古墳 1点 馬形埴輪 池ノ内第2号古墳 1点 繡 高蓋塚谷古墳 2点 兵庫鎖 高蓋塚谷古墳 1点 吊手金具 高蓋塚谷古墳 1点 鐔 高蓋塚谷古墳 1点 須恵器杯蓋 高蓋塚谷古墳 3点	
7	福山市しんいち歴史民俗博物館	豊元國コレクション 手紙類一式 豊元國コレクション 写真 (本人含む集合写真、フィールドワーク等写真) 豊元國コレクション 学校博物館絵はがき 豊元國コレクション 書籍、手記等	7月19日
8	個人	高蓋塚谷古墳群出土繡 第6図2 1点 高蓋塚谷古墳出土鎧金具 第7図3 1点 中山四ツ塚古墳出土瓢形環状鏡板付繡 1点 中山四ツ塚古墳出土鎧金具 2点	7月21日
9	個人	守屋壽コレクション Nova Totius Terrarum Geographica Orbis Ac Hydrographica Tabula, Joan Blaeu (No8) 万国総図・世界人物図 (No222) 万国人物図 (No223) 万国総図 (No224) 万国人物之図 (No251) 甲寅長崎江魯夷入津図 (No459) 四十二国図 (No461)	8月16日
10	個人	守屋壽コレクション 改正日本輿地路程全図 (No.263) 松浦静山旧蔵日本全図 (No.264) 新撰増補 大坂大絵図 (No.348) 摂津大坂図鑑綱目大成 (No.349) 大坂絵図 (No.350) 改正摂州大坂之図 (No.351)	9月28日
11	広島大学総合博物館 埋蔵文化財調査部門	府中高校考古資料 馬取貝塚出土縄文土器 一式 府中高校考古資料 洗谷貝塚出土縄文土器 一式 洗谷貝塚出土遺物 刀器・敲石・石錘・すり石・石材	9月21日
12	愛知県埋蔵文化財センター	瓦器 灯籠 (12000099、32000142)	9月21日
13	個人	重要文化財「菅茶山関係資料」 門堂新築費用記録 (日雇、費用、日用の覚) (文書・記録類51) 「菅茶山書付」 (塾田利米につき、没後の塾経営につき) (文書・記	10月1日

### III 事業の概要

No.	閲覧者	資料名	許可日
		錄類61) 〔菅茶山書付〕(三郎を後継ぎにするのは不本意につき) (文書・記録類62) 塾の心得(塾経営につき) (文書・記録類63) 〔覚案〕(菅三と道之進塾世話人になるにつき) (文書・記録類69) 〔覚案〕(菅三と道之進塾世話人になるにつき) (文書・記録類70) 休息出門(休息出門回数に付き規定) (文書・記録類71) 塾飯料等入用・凶事諸入用 (文書・記録類116) 〔村上亀吉願書〕(勘気を蒙るにつき再びの修学願) (文書・記録類287)	
14	個人	守屋壽コレクション 改正 日本輿地路程全図 (No.263) 増訂大日本輿地全図 (No.279) 新撰日本全図 (No.291) 大日本全図 (No.292) 重要文化財「菅茶山関係資料」 〔服部大池の図〕(絵図類18) 改正日本輿地路程全図 増修定本 (絵図類40)	10月29日
15	個人	草戸千軒町遺跡 SE976 出土 土師質土器 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所 1993『草戸千軒町遺跡発掘調査報告I - 北部地域北半部の調査一』97頁 Fig 5-7 38~44 草戸千軒町遺跡 SG2550 出土 土師質土器 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所 1994『草戸千軒町遺跡発掘調査報告II - 北部地域南半部の調査一』142頁 Fig 4-33 219~232 草戸千軒町遺跡 SG3060・SK3453 出土 土師質土器 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所 1995『草戸千軒町遺跡発掘調査報告III - 南部地域北半部の調査一』96頁・99頁 Fig 4-3 1~20 Fig 4-7 33~38 草戸千軒町遺跡 SK4730・4731 出土 土師質土器 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所 1995『草戸千軒町遺跡発掘調査報告IV - 南部地域南半部の調査一』79頁 Fig 4-25 193~208	11月24日
16	(公財) 広島市文化財団 文化科学部文化財課	岩谷焼破片 (村上コレクション・桑田コレクション) 一式	12月19日
17	個人	重要文化財「菅茶山関係資料」 「預ヶ申畠地之事」文化五年辰五月 (文書・記録類80) 「預ヶ申田地之事」文化五年辰六月 (文書・記録類81) 「預ヶ申畠地之事」文政二年卯十二月 (文書・記録類85) 「預ヶ申田地之事」文政三年辰十一月 (文書・記録類86) 「返り手形之事」文政六年未十二月 (文書・記録類97) 「譲渡田地之事」文政九丙戌年十二月 (文書・記録類105) 「〔阿部家中連名召喚状〕(格式の御礼言上につき)」正月晦日 (文書・記録類290) 「〔阿部家中連名召喚状〕(加扶持の御礼言上につき)」四月晦日 (文書・記録類291) 「〔阿部家中連名召喚状〕(御用の儀につき)」八月廿九日 (文書・記録類292) 「〔阿部家中連名召喚状〕(加扶持の御礼言上につき)」九月晦日 (文書・記録類293) 「〔親類・家内書付〕」(文書・記録類382)	12月24日
18	個人	草戸千軒町遺跡出土遺物 漆塗り繊維製品 (9L00006、27L00088、30L00022、32L00068、 34L00053、34L00054、35L00010、35L00075、 15W00263) 一式	令和6年1月19日
19	個人	草戸千軒町遺跡及び研究所 (昭和48年~平成2年)	令和6年2

### III 事業の概要

No.	閲覧者	資料名	許可日
		カラーリバーサルフィルム及びデジタル写真データ 一括	月 6 日
20	広島県立歴史民俗資料館	亀山 1 号墳出土鉄斧 (桑原隆博ほか 1983 『亀山遺跡—第 2 次調査概報—』広島県教育委員会 p27 第 19 図 29) 1 点 亀山 1 号墳出土鉄鏃 (桑原隆博ほか 1983 『亀山遺跡—第 2 次調査概報—』広島県教育委員会 p27 第 19 図 24) 1 点	令和 6 年 2 月 23 日
21	個人	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 朝鮮産陶磁器 雜釉陶器 瓶子 42000142 朝鮮産陶磁器 雜釉陶器 皿 42000146 朝鮮産陶磁器 雜釉陶器 皿 42000150 朝鮮産陶磁器 象嵌青磁 碗 45000034 草戸千軒町遺跡出土遺物 朝鮮産象嵌青磁 碗 2 点 朝鮮産陶器 皿 3 点 朝鮮産陶器 梗 1 点	令和 6 年 2 月 24 日

### III 事業の概要

#### ウ 写真原版・デジタルデータの使用

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
1	個人	図書掲載 著者名：多田羅多起子 書名：『Grande ひろしま』 Vol. 41 (2023年夏号) 出版社：有限会社グリーンブリーズ 発行予定日：令和5年6月1日 体裁：A4判 予価：880円（税込） 連載「広島に息づく近世の名品」に掲載。	デジタルデータの使用及び提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 栗山堂餞筵詩画巻のうち 対嶽樓宴集当日真景図 1点 山水衝立図 1点 (令和5年1月18日の資料調査において、申請者が撮影した画像を使用する。)	4月13日
2	広島市文化振興課	広島城木造天守復元に係る調査検討のため、内部資料として利用する。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 安芸国広島城図 画像 1点	4月19日
3	広島県立歴史民俗資料館	展示関連 ポスター・パネル、図録、その他（広報資料） 展示会名：令和5年度秋の特別企画展 「三次鵜飼と日本の鵜飼」 会期：令和5年10月6日～11月26日 会場：広島県立歴史民俗資料館 企画展示室 図書掲載 著者名：広島県立歴史民俗資料館 書名：展示図録「三次鵜飼と日本の鵜飼」 出版社：広島県立歴史民俗資料館 発行予定日：令和5年10月6日	撮影（写真）	重要文化財「菅茶山関係資料」 〔源氏物語〕（松風 十八） 1点 〔源氏物語〕（藤のうら葉 三十三） 1点	4月21日
4	個人	図書掲載 著者名：平井 松午 論文名：「元禄国絵図の縮小図写本－徳島大学附属図書館・大英図書館所蔵の小型国図－」 出版物：『徳島地理学会論文集』第17集 発行：徳島地理学会 発行予定日：令和5年6月30日	転載（転載元：『国絵図説解辞典』（令和3年2月刊行、創元社）平井松午ほか編）	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（享保の日本図） 1点	4月22日
5	神戸市立博物館	受贈予定資料と輪郭や地名などの対比検討を行うため。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」） 画像 天明5年（1785）銘 1点	5月3日
6	個人	早稲田大学の講義・レポート（「日本考古学概説」・「神道概論」を予定）の参考資料として使用。	撮影（写真）	行道面－菩薩－（複製） 画像 2点	5月3日
7	個人	比治山大学学芸員養成科目『博物館経営論』「施設・設備」「資料」の授業で、画像を使用して説明を行う。	撮影（写真）	館内 施設・設備、資料 一式 67枚	5月3日
8	公益財団法人 蘭島文化振興財団	展示関連 パネル 展示会名：令和5年度松濤園所蔵品展II 馬上才と朝鮮通信使 会期：令和5年6月28日～9月4日	平成29年度松濤園所蔵品展IVにおいて作成した複製パネルを再利用する。	守屋壽コレクション 唐人騎馬之図（部分） 画像	5月10日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
9	個人	著者名：江上 英樹 書名：「スイッチバック大全」 出版社：誠文堂新光社 発行予定日：令和6年刊行予定	デジタルデータの提供	尾道鉄道写真 畠駅～諸原駅間（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫）1点 諸原駅構内（スイッチバック）写真1（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫）1点 諸原駅構内（スイッチバック）写真2（昭和30年5月27日 撮影：細川延夫）1点 以上 広島県立歴史博物館蔵	5月10日
10	株式会社日本経済新聞社総合解説センター	図書掲載 著者名：松岡資明 掲載紙名：日本経済新聞（日曜朝刊カラー美術企画「美の粹」） 発行所：株式会社日本経済新聞社 発行予定日：令和5年7月2日、9日 「美の粹」の欄に「海防と絵師（仮題）」と題して執筆し、「新訂万国全図」を使用。	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 新訂万国全図 画像 1点	5月17日
11	株式会社ユニフォトプレスインターナショナル	図書掲載 著者名：株式会社エデュケーションナルネットワーク 制作部 制作課 書名：2023年度 中学受験新演習社会小6下 出版社：株式会社エデュケーションナルネットワーク 発行予定日：2023年6月25日 体裁：A4判 モノクロ、デジタル版あり、本文約148ページ（予定）。 予価：¥2,480- 発行部数：48,000部	デジタルデータの使用	遣明船模型	5月24日
12	個人	令和6年6月上旬設置予定（～無期限）の「草戸千軒野ばら街道説明看板（福山市草戸町）」に、草戸千軒町遺跡から出土した野ばら（遺構番号：SE4425・SG2742出土）の画像を掲載。	デジタルデータの提供	草戸千軒から発掘された野ばらの棘 画像 2点 SE4425・SG2742出土	5月25日
13	株式会社吉川弘文館	図書掲載 著者名：永原慶二 書名：『読みなおす日本史 中世動乱期に生きる 一揆・商人・侍・大名』 出版社：（株）吉川弘文館 発行予定日：令和5年7月下旬	デジタルデータの使用	錢塊	5月25日
14	株式会社小学館	図書掲載 著者名：編集人 小坂眞吾 書名：小学館ウイークリーブック「隔週刊 古寺行こう」38号 出版社：株式会社小学館 発行予定日：令和5年8月22日 刊行形態：A4変型判、カラー48ページ 本体価格：700円（税抜） 発行部数：20,000部（見込み）	デジタルデータの提供	木造十一面観音立像 1点 重要文化財、井出三千男氏撮影	5月31日
15	有限会社風媒	図書掲載	デジタルデータ	守屋壽コレクション	6月2日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
	社	著者名：鈴木康之編著 書名：「古地図で楽しむ広島」 出版社：有限会社風媒社 発行予定日：令和5年8月 体裁：A5判154ページ、オールカラー 予定 発行部数：3,000部予定 定価：1,600円（税抜）	の提供	東アジア図 全体と日本部分 画像 2点 官板実測日本地図 日本東西海路図 備後国図 安芸図 海上図記 海陸道中画譜 安芸国絵図 日本扶桑国之図	
16	福山市文化振興課	福山市史跡窪田次郎生家跡説明資料及び福山市史跡窪田次郎生家跡保存活用計画に使用。（令和5年6月4日～無期限）	デジタルデータの提供	窪田次郎肖像（写真） 1点	6月2日
17	個人	県立広島大学の令和5年度地域戦略協働プロジェクト「宇品線の記憶の継承と跡地利用の活性化」事業で、旧国鉄宇品線の鉄道写真をパネルに作成し、展示。	デジタルデータの提供	旧国鉄宇品線 丹那～宇品 1 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄宇品線 宇品 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄宇品線 丹那～宇品 2 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄宇品線 広島 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄宇品線 南段原 1 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 南段原 2 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 南段原～上大河 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 上大河 1 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 上大河 2 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 上大河 3 昭和44年4月10日 1点 旧国鉄宇品線 上大河駅跡 昭和51年11月29日 1点 旧国鉄宇品線 上大河 4 昭和32年7月 1点 旧国鉄宇品線 上大河 5 昭和32年7月 1点 旧国鉄宇品線 下大河～丹那 1 昭和29年12月 1点 旧国鉄宇品線 広島～大須口 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 大須口～南段原 1 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 上大河 6 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 上大河～下大河 1 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 上大河～下大河 2 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 下大河～丹那 2 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄宇品線 上大河～下大	6月14日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
				河3 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 下大河～丹那 3 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 下大河～丹那 4 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 上大河～下大河 4 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 大須口～南段 原2 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 大須口～南段 原3 昭和41年10月29日 1点 旧国鉄字品線 下大河 昭和 41年11月10日 1点 旧国鉄字品線 下大河～丹那 5 昭和41年11月10日 1点 旧国鉄字品線 下大河～丹那 6 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品3 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品4 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品5 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品6 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品7 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品8 昭和41年11月22日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品9 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品10 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品11 昭和41年11月27日 1点 旧国鉄字品線 丹那～宇品12 昭和41年11月27日 1点 以上 39点 全て撮影：細川延夫	
18	株式会社日本入試センター	図書掲載 書名： デイリーサピックス小学5年 社会540-27 出版社： 株式会社日本入試センター 発行予定日：2023年10月23日発行予定 中学受験を目標とする小学生対象塾内教材に資料として掲載。 ※非売品・B4判・15,000部発行予定・年度更新時同内容にて再発行の予定有	デジタルデータの使用	足駄屋食事（日常）	6月19日
19	広島県立歴史民俗資料館	令和5年6月24日に、福山市加茂交流館（福山市加茂町字中野）において行う講演「窪田次郎の業績」において、プロジェクターで映写。	デジタルデータの提供	窪田次郎肖像画 画像 1点 明治初期の備後の自由民権運動家たち 画像 1点	6月22日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
20	個人	図書掲載 著者名：岡安雅彦 書名：日本における覆い焼きの成立と展開（仮題） 出版社：自費出版 発行予定日：令和5年9月30日 ページ数：350ページ前後 出版形態：電子出版の予定 発行部数：注文対応印刷のため未定 定価：未定（有償予定）	デジタルデータの使用	大宮遺跡出土遺物 弥生土器 壺 3点 弥生土器 鉢 1点 平成14年8月7日に、弥生土器の焼成方法の調査のため調査者が実施した資料調査で、調査者自ら撮影した画像データを再利用する。	7月7日
21	鳥取県立公文書館	図書掲載 著者名：鳥取県立公文書館 書名：鳥取県史調査報告『鳥取県の銅鐸・武器形青銅器』（仮題） 出版社：鳥取県立公文書館 発行予定日：令和6年3月22日 装丁：A4版、横書き、280ページ程度、カラー印刷（全ページ） 印刷部数：600部 価格：5,500円 次のDVDを報告書に添付する。（報告書全ページのPDFデータ、資料詳細確認のため掲載画像・図版等の元データ〔いずれも所蔵者の承諾が得られた場合に限る。〕）	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 神村出土銅鐸拓本 1点 神村出土銅鐸拓本 1点	7月7日
22	交野市教育委員会社会教育課	展示関連 図録 展示会名：令和5年度特別展 交野市文化財保存活用地域計画関連企画 戦乱の世に終わりを告げる大坂夏の陣 会期：令和5年6月21日～令和6年1月14日 会場：交野市立教育文化会館（歴史民俗資料展示室） 図書掲載 著者名：交野市教育委員会文化財担当職員 書名：令和5年度特別展 交野市文化財保存活用地域計画関連企画 戦乱の世に終わりを告げる大坂夏の陣 出版社：交野市教育委員会 発行予定日：令和5年9月末 ページ数：30ページ 大きさ：A4サイズ 定価：無償提供	デジタルデータの使用	守屋壽コレクション 大坂夏の陣図 1点	7月9日
23	シーボルト来日200周年記念大シーボルト展実行委員会	展示関連 ポスター・チラシ 図録 パネル その他（館HP（展覧会紹介） れきぶんNEWS（館発行物・展覧会紹介） 展示会名：シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展 会期：令和5年9月30日～11月12日 会場：長崎歴史文化博物館 図書掲載 著者名：長崎歴史文化博物館 書名：シーボルト来日200周年記念 大シーボルト展 出版社：長崎歴史文化博物館	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 平戸 オランダ人の商館 1点 下関の鳥瞰図 1点 京都の鳥瞰図 1点 大村湾を望む 1点 下関竹崎付近の風景 1点 ファンデルカペレン海峡（関門海峡）の景 1点 東都近郊図 1点 長崎港図 1点	7月19日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
		発行予定日：令和5年9月30日 【ポスター・チラシ】ポスター(B2)900枚、チラシ40,000枚、令和5年8月1日完成予定【図録】発行部数：600部、価格：2,200円【その他】れきぶんNews(第63号)1,000部、令和5年9月30日発行予定			
24	福山城博物館	展示関連 ポスター・チラシ 図録 展示会名：2023年度（令和5年度）福山城博物館秋季特別展「幕末、激動の福山藩～その序～『阿部正弘と日本開国－黒船来航－』」 会期：令和5年9月30日～11月19日 会場：福山城博物館一階企画展示室 図書掲載 著者名：福山城博物館 書名：2023年度（令和5年度）福山城博物館秋季特別展「幕末、激動の福山藩～その序～『阿部正弘と日本開国－黒船来航－』」 出版社：福山城博物館 発行予定日：令和5年9月30日 印刷方法：平板・4色 サイズ：A4判（見開きA3）、104ページ 発行部数：700部 販売金額：1,200円（税込）	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 出島之景 1点 ペリー提督肖像 1点 久里浜上陸の図（アメリカ人の日本初上陸） 1点 亜墨利加船来岸図説巻物 1巻 6点 2巻 3点 亜米利加使節上陸之図 1点 窪田家文書 雑綴 2点 黄葉夕陽文庫 時彦金石文集 2点	7月19日
25	個人	草戸千軒ビレッジ（草戸千軒野ばら街道友の会）のホームページ（電子データ）の「草戸千軒野ばら街道」説明看板のページに、草戸千軒展示室実物大復原模型（全景）の画像を掲載。発行は9月の予定。	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景）	7月20日
26	東京書籍株式会社 中国支社	図書掲載 著者名：東京書籍株式会社 社会科編集部 書名：新しい社会歴史 出版社：東京書籍株式会社 発行予定日：2025年4月1日	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室実物大復原模型（全景）	7月21日
27	福山市文化振興課	図書掲載 著者名：福山城築城400年記念事業実行委員会 書名：福山城築城400年記念誌 出版社：研精堂印刷株式会社 発行予定日：令和5年8月26日 印刷部数：1,000部（このうち400部を販売する。）、記念誌はHP上でも公開。	転載（転載元：福山城博物館天守最上階「福山ゆかりの先人」パネルを転載する。）	菅茶山肖像画 1点 窪田次郎肖像（写真） 1点	7月26日
28	公益財団法人 広島市文化財団（広島城）	展示関連 チラシ 展示会名：企画展「安芸宮島の景—描かれた大鳥居—」 会期：令和5年10月7日～12月10日 会場：広島城天守閣 第四層企画展示室 印刷枚数：5,000枚 令和5年9月下旬完成予定	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 巖島図屏風 1点	7月29日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
29	株式会社 旺文社	図書掲載 著者名：株式会社 旺文社 書名：『小学総合的研究 わかる社会 三訂版』 出版社：株式会社 旺文社 発行予定日：2024年1月25日 発行部数：10,000部 定価：3,080円（税込）	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景）	8月3日
30	個人	当館で実施する講演会の内容検討のため。	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 新訂万国全図 1点	8月4日
31	広島県立歴史民俗資料館	利用資料を用いて作成したパワーポイントスライドを次の講演会で上映・講演。 講演会名：湯築城歴史塾 主催者：コンソーシアムGENKI（道後公園湯築城資料館） 会場：松山市立子規記念博物館講堂 日時：令和5年8月26日	デジタルデータの使用	遣明船模型 弁才船模型	8月16日
32	御領の古代ロマンを蘇らせる会	図書掲載 著者名：御領の古代ロマンを蘇らせる会 書名：探索！御領の古代ロマン③ 穴国の前方後円墳 発行予定日：令和6年4月 ページ数：約90ページ 販売価格：2,000円程度	デジタルデータの使用	御領遺跡出土遺物 土師器（手焙形土器）	8月17日
33	明治大学博物館	図書掲載 著者名：明治大学博物館学生広報アンバサダー 書名：広島県内の美術館・博物館めぐり（仮） 出版社：未定 発行予定日：令和5年11月 発行形態：紙媒体 体裁：A5、16ページ（1館／1ページ）、パンフレット体裁 印刷部数：6,000部 価格：無料 配布対象：明治大学学生、父母、校友（卒業生）この他、SNS（note）でも発行し、観覧記等の詳細を記載する。明治大学博物館公式noteにも掲載。	撮影（写真）	広島県立歴史博物館 館内写真撮影 1式	8月18日
34	独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター 経営企画係	広報誌「マサカツくんのツーリング紀行」において、草戸千軒町遺跡を紹介。 その際、自身で撮影した展示室の写真を使用。	撮影した写真の使用	草戸千軒展示室内写真	9月5日
35	個人	県立広島大学の講義「博物館教育論」において、学生に鑑賞体験用の素材として使用する。教室に映写し、A4判大にカラー印刷して受講生に配付する。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 日本の船 1点 亜墨利加船来岸図説巻物（部分） 1点 宝船図 1点 富士と宝船図 1点 オランダ船図 1点	9月9日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
36	徳島市立徳島城博物館	<p>展示関連 ポスター・チラシ 図録            展示会名：特別展「阿波戦国絵巻－細川・三好・長宗我部・蜂須賀－」            会期：令和5年10月14日～11月26日            会場：徳島市立徳島城博物館            図書掲載            著者名：徳島市立徳島城博物館            書名：展示図録『阿波戦国絵巻－細川・三好・長宗我部・蜂須賀－』            出版社：徳島市立徳島城博物館            発行予定日：令和5年10月14日            A4判120ページ            販売価格：1,020円            印刷部数：1,200部</p>	撮影（写真）	三原城城壁文書（部分） 「年月日欠小早川隆景書状」 1点	9月9日
37	独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター	<p>福山医療センター広報誌「福山医療センターだより FMC NEWS 2023.9月号/通巻184号（2023年9月発行予定）」に、連載「マサカツくんのツーリング紀行 No.53」を掲載。その中で、草戸千軒町遺跡空中写真等の画像を使用。また、完成した広報誌を福山医療センターのHPに掲載。広報誌への掲載画像は、広島県立歴史博物館で撮影した画像を使用。</p>	デジタルデータの使用	空から見た草戸千軒町遺跡（中州全景）昭和61年（1986）1点 草戸千軒導入部デジタルサイネージ画像を撮影 草戸千軒展示室実物大復原模型（部分）4点 草戸千軒町並模型（60分の1）（部分）2点 発掘調査風景（読売新聞社提供）1点 草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念写真パネル展「草戸千軒PLAY BACK Part 1」展示パネルを撮影 発掘調査の様子（柵・溝）昭和54年（1979）1点 草戸千軒導入部デジタルサイネージ画像を撮影 錢甕の出土状況 昭和61年（1986）1点 草戸千軒導入部デジタルサイネージ画像を撮影 石組井戸の発掘 昭和63年（1988）1点 草戸千軒導入部デジタルサイネージ画像を撮影 木組井戸の発掘 平成元年（1989）1点 草戸千軒導入部デジタルサイネージ画像を撮影	9月9日
38	御領の古代ロマンを蘇らせる会	<p>図書掲載            著者名：御領の古代ロマンを蘇らせる会            書名：探索！御領の古代ロマン③            穴国の前方後円墳            発行予定日：令和6年4月            ページ数：約90ページ            販売価格：2,000円程度</p>	デジタルデータの使用	御領遺跡出土遺物 土師器（手焙形土器）1点 令和3年11月23日に、広島県立歴史博物館常設展示室内で学芸員立会のもと、この資料の展示状況を撮影した画像を今回の図書に掲載する。 亀山第1号古墳出土遺物 短甲 1点 広島県立歴史民俗資料館の常設展示室内で撮影した画像を今回の図書に掲載する。	9月13日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
39	個人	当館での博物館大学（10月7日）において、画像をパワーポイントで投影して紹介。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 万国総図・世界人物図 1点	9月16日
40	株式会社テレビジョンフィールド	B S 松竹東急系列「号外！日本史スクープ砲」の「#20伊能忠敬知られざる過去～地図を作りたかった本当の理由～」の再放送（2023年10月21日19時～20時放送）で、同資料を再利用。	デジタルデータの使用	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」）画像1点 日本扶桑国之図 画像1点	9月29日
41	株式会社 国書刊行会	図書掲載 書名：『1000の縄文』（仮） 著：縄文ZIN編集部 体裁：四六判変形（ガイドブックサイズ） 定価：本体2,400円（予定） 部数：3,000部 2024年7月刊行予定	デジタルデータの使用	土器 広島県洗谷遺跡出土	9月29日
42	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所	図書掲載 著者名：（掲載論考著者） 内野豊大 書名：『令和4年度 遺跡整備・活用研究集会報告書「近世・近代における旧跡・名所の保存顕彰』』 出版社：独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 遺跡整備研究室 発行予定日：2024年3月末日 発行部数：70部（予定） 刊行後、研究所ホームページでPDFにより公開する。	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 『書画貼交屏風』 『白河古閑蹟真景図』 星野文良画 画像1点	9月30日
43	株式会社岩波書店	著者名：吉村武彦、吉川真司、川尻秋生（編集委員） 書名：シリーズ「古代史をひらくII」『古代人の一生』 出版社：株式会社岩波書店 発行予定日：2023年11月 若狭徹「埴輪からみる古墳時代の男と女」に挿図として使用する。 体裁：四六判・352ページ・白黒、印刷部数：3,500部（紙書籍）・電子書籍は未定、定価（税抜）2,800円	デジタルデータの使用	広島県重要文化財田上第2号古墳出土遺物 須恵器（脚付装飾壺）1点 広島県立歴史博物館蔵	10月7日
44	株式会社E & W	B S 11の「中山秀征の楽しく1万歩！街道びより」の番組内で使用。 (放送日・時間：2023年10月24日午後8時～8時53分)	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション ペリー提督肖像	10月21日
45	株式会社朝倉書店	図書掲載 著者名：浜田弘明ほか 書名：石の歴史・文化事典 出版社：株式会社朝倉書店 発行予定日：令和6年9月 体裁：B5判、約1,000ページ、二段組、横書き（紙版・電子版を刊行する。） 発行部数：800部（紙版、電子版は未定） 値段（予定）：22,000円（税込、電子版は未定）	デジタルデータの提供	西國寺三重塔脇五輪塔 画像1点 『広島県立歴史博物館展示図録第28冊 尾道西國寺の寺宝展』4ページ 白黒 所有者承諾済 石鍋 画像1点 『広島県立歴史博物館展示案内』66ページ (重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 石鍋 24Q00382・24Q00381)	10月27日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
46	福山市 文化振興課	インターネット上で公開（公開期間：2023年（令和5年）11月7日～2024年（令和6年）3月31日） 特別史跡「簗原ならびに菅茶山旧宅」の保存修理に係る費用について寄付を募集する際に、クラウドファンディングの募集画面に使用。	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 象図 1点 アシカ図 1点 菅茶山肖像画（部分）1点 黄葉夕陽文庫 舜典璣璣玉衡説（部分）1点 広島県重要文化財「菅波信道一代記」 茶山之間塾にて学文之図 1点 所有者承諾済	11月7日
47	個人	個人的な研究目的のため	撮影（写真）	通史展示室内 展示資料 一括 ただし、展示資料のうち、当館が所有する資料に限る。	11月7日
48	個人	鞆の浦で「鞆の浦しお待ちガイド」を行う際に、当該画像をA4に拡大し、パネルにして説明するため。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 東アジア図（全体と部分画像）2点	11月9日
49	株式会社朝日新聞出版	図書掲載 誌名：『歴史道（れきしどう）』vol. 31 発行：株式会社 朝日新聞出版 発売日：2022年11月5日予定 定価：930円（税込） 発行予定部数：3万部 読者層：40-60代 「歴史道vol. 31」の「平安時代400年史」(8p) という企画内の、「藤原北家の台頭と武士の発生」というページにて「藤原純友の乱」に言及。そこで「楽音寺縁起絵巻」の画像を掲載。	デジタルデータの使用	楽音寺縁起絵巻 1点	11月10日
50	株式会社第一学習社	図書掲載 著者名：株式会社第一学習社編集部 書名：高等学校地理歴史科副教材 『最新日本史図表』 出版社：株式会社第一学習社 発行予定日：令和6年4月使用開始 判型・ページ：AB判・400ページ、予価：900円+税 部数：10,000部（予定） (書籍版ほか、同内容のデジタル版を作成。紙面の状態を保持し、画像データの抽出ができないよう保護。)	デジタルデータの提供（番号1～5） 転載（転載元：番号6 鉄製農工具〔広島・須賀谷2号墳〕 「日本史図表」〔2004発行〕、番号7 草戸千軒町遺跡全景 「最新日本史図表 二訂版」〔2010年発行〕）	平形銅剣（複製） 1点 原資料：広島県重要文化財平形銅剣、（所有者承諾済） 草戸千軒町並模型（60分の1） 1点 『広島県立歴史博物館 展示案内』59ページ 青白磁梅瓶 1点 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 青白磁梅瓶（34000220） 草戸千軒展示室 実物大復原模型（全景） 1点 『広島県立歴史博物館 展示案内』51ページ 廿申地検明治5年（1872）（複製） 1点 『広島県立歴史博物館 展示案内』43ページ、（所有者承諾済） 鉄製農工具 1点 草戸千軒町遺跡全景 1点	11月15日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
51	内閣官房領土・主権対策企画調整室	展示関連 パネル 展示会名：領土・主権展示館2024年春企画展「日本の『かたち』を描く一地図・海図編纂にみる領土・海洋認識の変遷ー」(仮) 会期：令和6年2月6日～4月14日 会場：領土・主権展示館 SNSでの画像の使用（期間：令和6年2月6日～無期限）	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 松浦静山旧蔵日本全図（「享保の日本図」） 全体及び部分 2点 部分は富士山周辺	11月15日
52	福山市人材育成課	図書掲載 発行名：広島県市町村職員共済組合 書名：「広島県市町村職員共済組合共済だより」1月号 出版社：株式会社社会保険出版社 発行予定日：令和6年1月1日 発行部数：28,000部	デジタルデータの提供	広島県立歴史博物館外観写真 1点	11月15日
53	個人	図書掲載 著者名：松浦丹次郎（幕田一義のペンネーム） 書名：英翁著「甲子温泉山中図解」・ 大野文泉画「甲子山真景図」 出版社：土龍舎（自費出版） 発行予定日：令和5年12月15日 規格等：A4判変型、170ページ 発行部数：200部（予定）	デジタルデータの使用（令和5年3月9日付け 資料複写利用許可書で許可済）	重要文化財「菅茶山関係資料」 楠亭諸子絹本着「白川封内 甲子勝景」 1点 大野文泉履歴肖像 1点	11月21日
54	尾道市文化振興課	図書掲載 著者名：尾道市史編さん委員会 書名：「新尾道市資料編考古、古代・中世」 出版社：株式会社ぎょうせい 発行予定日：令和7年3月 体裁：A5版縦 卷頭カラー16ページ、他白黒ページ 発行部数：800部 予定価格：3,000円（税込）	撮影（写真）	大峰山遺跡出土遺物 銅剣2点 銅鉢1点 所有者承諾済	11月22日
55	個人	図書掲載 著者名：井上研一郎ほか3名 書名：「日本美術新論」創刊号 出版社：日本美術新論刊行会 発行予定日：令和5年12月20日 発行部数：350部 予定価格：無料配布	デジタルデータの提供	重要文化財「菅茶山関係資料」 「甲寅画卷」 「野鴨図」 蟻崎波響画 画像 1点	11月29日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
56	株式会社N H Kエデュケーションナル	株式会社さなる傘下の予備校・塾にて使用する小学生用学習教材として、NHKで作成・公開中の「NHK for School 10min. ポックス 室町幕府と民衆の成長」及び「NHK for School クリップ日宋貿易」を再利用。(佐鳴予備校各校で使用するPC150台(サーバ経由)と、株式会社さなる傘下の塾で使用する記録媒体See-Bee20台に導入するほか、オンラインでも使用。教材の使用は、株式会社さなる内に限り、コピー防止の措置をとる。)	テレビ映像の再利用	錢塊(部分)(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)映像 1点 原申請の許可日:平成27年4月1日 錢塊(部分、複製)(原資料:重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)映像 1点 原申請の許可日:平成27年4月1日 室町時代の集落(草戸千軒町)復元 映像 1点 原申請の許可日:平成24年4月17日 中国産陶磁器(椀・皿)映像 1点 原申請の許可日:平成25年3月1日	12月9日
57	ホロコースト記念館	展示関連 その他(配付プリント) 展示会名:パネル展「アンネのバラとローズマインド」 会期:令和5年12月1日~令和7年6月頃 会場:福山市内各所(福山市役所、福山市立図書館、福山市内小・中・高等学校等) パネル展「アンネのバラとローズマインド」(福山市立幸中学校制作)の展示会にあわせて、会場その他で配布するプリントに使用。	デジタルデータの提供	草戸千軒展示室 実物大復原模型(全景) 画像 1点 草戸千軒展示室 実物大復原模型イラスト 画像 1点 草戸千軒から発掘された野ばらの棘 画像 1点 S E 4425出土	12月1日
58	個人	図書掲載 執筆者:種本 実 書名:「文化財ふくやま」59号 寄稿:「阿部正弘と日本開国」展を鑑賞して(仮題) 出版社:福山市文化財協会 発行予定日:令和6年5月31日 発行部数:250部(予定)	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 久里浜上陸の図(アメリカ人の日本初上陸) 1点	12月7日
59	広島県立歴史民俗資料館	展示関連 ポスター・チラシ、パネル 展示会名:令和5年度「春の収蔵資料展」(前期) 会期:令和6年1月19日~3月31日 会場:広島県立歴史民俗資料館 企画展示室	デジタルデータの使用	草戸千軒展示室実物大復原模型(全景) 1点	12月24日
60	株式会社N H Kエデュケーションナル コンテンツ制作開発センター 教育グループ	N H K高校講座『日本史』第9回「院政と莊園」(2014年6月20日放送)を通信教育用教材として、通信制高校ルネサンス高等学校へ番組をそのまま提供。(使用期間:令和6年4月1日~令和7年3月31日 ※令和4年4月1日から令和6年3月31日までの期間許可したものを1年間延長。使用形態:高校のサーバーに動画・音声データを格納し、生徒はIDとパスワードを利用して視聴。)	番組再利用	宋錢 1点 N H K番組「歴史にドキリ~平清盛」(平成24年6月13日放送)で撮影したものをN H K高校講座『日本史』第9回「院政と莊園」に再利用。 当館通史展示室で展示中「貨幣(中国)宋~明 草戸千軒町遺跡」	令和6年1月18日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
61	広島県立歴史民俗資料館	展示関連 ポスター・チラシ 展示会名：令和5年度「春の収蔵資料展」(前期) 会期：令和6年1月19日～3月31日 会場：広島県立歴史民俗資料館 企画展示室	デジタルデータの提供	草戸千軒町遺跡空中写真（第36・37次調査区、南西から） 1点 石敷道路の発掘調査風景 1点 草戸千軒町遺跡調査風景（第2次調査）村上正名氏撮影 1点 花園町の旧研究所 1点 冠水した中州 1点 葦陽高校跡地に移転した研究所 1点	1月12日
62	広島県立歴史民俗資料館	利用資料を用いて作成したパワーポイントスライドを次の講演会で上映・講演する。 講演会名：歴史講座 主催者：広島市矢野公民館 会場：広島市矢野公民館 研修室 日時：令和6年2月4日 13時30分～15時30分	デジタルデータの使用	遣明船模型 弁才船模型	1月14日
63	広島県立歴史民俗資料館	令和5年度第4回歴風トーク「草戸千軒 発掘調査の思い出」のチラシ・ポスターに使用	転載（転載元：令和5年度「春の収蔵資料展」(前期) 提供データより転載）	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所（花園町）外観 1点 石敷道路の発掘調査風景 1点	1月26日
64	西之表市 企画課	図書掲載 著者名：西之表市史編さん委員会 書名：『西之表市史』 出版社：西之表市 発行予定日：令和6年3月末 判型：B5判、上下2冊 ページ数：2,000ページ 刊行部数：1,000部 販売価格：未定 その他：検索可能な本文のPDFデータを市HPに掲載予定のほか、ダイジェスト版（副読本）の製作を検討。	転載（転載元：『広島県立歴史博物館展示図録 第53集「初公開！世界を驚かせた日本人の地図づくり一行基図から伊能図まで—」展示図録』）	守屋壽コレクション 日本扶桑國之図（部分）画像 1点	1月26日
65	三次市教育委員会	図書掲載 書名①：史跡寺町廃寺跡保存活用計画書 編集：三次市教育委員会 発行予定日：令和6年3月末 書名②：史跡寺町廃寺跡（推定三谷寺）を語る・シンポジウム記録集 編集：三次市教育委員会 発行予定日：令和6年3月末 書名③：三次市の文化財8・史跡寺町廃寺跡とその時代 ①～③出版社：三次市教育委員会 ①～③発行予定日：令和6年3月末	デジタルデータの使用	寺町廃寺伽藍模型	1月26日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
66	個人	展示関連 パネル 展示会名：八川小学校150周年記念事業 会期：令和6年8月12日～8月15日 会場：八川コミュニティーセンター	広島県立歴史民俗資料館の展示図録、「平成23年度秋の特別企画展『中国山地の鉄道－海と山をつないで－』」を複写して使用。	出雲坂根駅付近のスイッチバック全貌 昭和30年（1955）12月 撮影：細川延夫 1点 平成23年度秋の特別企画展「中国山地の鉄道－海と山をつないで－」図録 21ページ 出雲坂根付近のスイッチバック 昭和42年（1967）9月 撮影：細川延夫 1点 平成23年度秋の特別企画展「中国山地の鉄道－海と山をつないで－」図録 23ページ	1月27日
67	個人	図書掲載 著者名：中村真菜美・藤原幹大 書名：「谷文晁筆「対嶽楼宴集当日真景図」（広島県立歴史博物館蔵）の史的位置－雅集図・送別図の伝統に照らして」『日本近世美術研究』第6号 出版社：一般財団法人 北島古美術研究所 発行予定日：令和6年2月28日 論文のPDFデータの一般財団法人北島古美術研究所ホームページ上での公開（ホームページURL： <a href="https://kitajimakobijyutu.com/">https://kitajimakobijyutu.com/</a> ）	デジタルデータの使用・提供希望	重要文化財「菅茶山関係資料」対嶽楼宴集当日真景図 部分11点 図版番号：1-2・2・3・5・10・11・12・13・16・30・32は、平成30年9月25日付けて許可（同10月2日資料調査）の調査において、申請者が撮影したものを使用。 対嶽楼宴集当日真景図 全体1点 蟠蹊跪餌図 1点 春川釣魚図 1点	1月30日
68	株式会社伊藤園	展示関連 パネル 展示会名：常設展示 会期：令和6年5月1日～無期限 会場：お茶の文化創造博物館（5月1日開館） 住所：東京都港区東新橋1-5-3 喫茶文化の変遷の歴史をパネルで展示するとともに、ホームページへも掲載予定。ただし、展示観覧者による携帯電話等での写真撮影は禁止。	デジタルデータの提供	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 闘茶札（重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品。ただし、右から3番目の資料を除く。）画像 1点 (右から 28X00013、27X00037、27X00003、上 28X00011、下27X00012) 未指定27X00017	2月8日
69	三次市教育委員会	図書掲載 書名：みよしと暮らそう。2024 編集：三次市 発行予定日：令和6年3月末	デジタルデータの使用	寺町廃寺伽藍模型	2月9日
70	三次市教育委員会	図書掲載 著者名：三次市教育委員会 書名：三次市の文化財8『国史跡寺町廃寺跡』 発行予定日：令和6年3月末 規格：A4判 総ページ数：10ページ（表紙・裏表紙含む。） 印刷部数：8,000冊 無料での配付を予定。	転載（転載元：広島県立歴史民俗資料館発行『令和4年度秋の特別企画展「国史跡寺町廃寺跡とその時代－備北に仏の華ひらく－』』図録表紙）	寺町廃寺復元模型 画像 1点	2月16日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
71	個人	図書掲載 著者名：中村真菜美・藤原幹大 書名：「谷文晁筆「対嶽楼宴集当日真景図」（広島県立歴史博物館蔵）の史的位置-雅集図・送別図の伝統に照らして」『日本近世美術研究』第6号 出版社：一般財団法人 北島古美術研究所 発行予定日：令和6年2月28日 論文のPDFデータの一般財団法人北島古美術研究所ホームページ上での公開 (ホームページURL： <a href="https://kitajimakobijyutu.com/">https://kitajimakobijyutu.com/</a> )	転載（転載元：令和2年度秋の展示「芸備の文人たち一知の世界に遊ぶー」図録）	温公兄弟対酌図 画像 1点	2月16日
72	個人	図書掲載 著者名：中村真菜美・藤原幹大 書名：「谷文晁筆「対嶽楼宴集当日真景図」（広島県立歴史博物館蔵）の史的位置-雅集図・送別図の伝統に照らして」『日本近世美術研究』第6号 出版社：一般財団法人 北島古美術研究所 発行予定日：令和6年2月28日 論文のPDFデータの一般財団法人北島古美術研究所ホームページ上での公開 (ホームページURL： <a href="https://kitajima-kobijyutu.com/">https://kitajima-kobijyutu.com/</a> )	デジタルデータの使用	重要文化財「菅茶山関係資料」「対嶽楼宴集当日真景図」	2月24日
73	株式会社山川出版社	図書掲載 著者名：橋場 弦・桜井英治ほか 書名：『中学社会 日本と世界 改訂版 ノート』(仮) 出版社：株式会社山川出版社 発行予定日：令和7年4月 判型・ページ数：B5判・約224ページ 発行形態：紙媒体 発行部数：未定 定価（本体）：1,000円（予価） その他：宣伝用冊子（配布用）を印刷するほか、教科書を採用した学校のみ教師用指導書にPDF版を作成。	転載（転載元：株式会社山川出版社発行『中学社会 日本と歴史』から転載。）	草戸千軒町並模型（60分の1） 1点	2月27日
74	広島県立歴史民俗資料館	令和5年度第4回歴風トーク「草戸千軒 発掘調査の思い出」（開催日：令和6年3月10日）において、講演資料（パワーポイント）及び配付資料に使用。（配付資料：120部印刷）	デジタルデータの使用 (令和6年2月20日付けで実施した資料調査で選定したデータを使用。)	草戸千軒町遺跡及び広島県草戸千軒町遺跡調査研究所（昭和48年～平成2年度）のカラーリバーサルフィルム・デジタル写真データ 62点	2月28日
75	個人	図書掲載 著者名：柳川真由美（編著） 書名：『広島県史跡・広島県重要文化財神辺本陣の歴史学的調査研究報告書』 出版社：福山市（発行） 発行予定日：令和6年3月31日 印刷部数：400部（市内外図書館、大学、自治体等に配布予定。）、PDFデータを福山市ホームページに公開する可能性あり。	デジタルデータの提供	神辺宿図（神辺本陣資料） 画像（部分） 3点 個人蔵、所有者承諾済	2月29日

### III 事業の概要

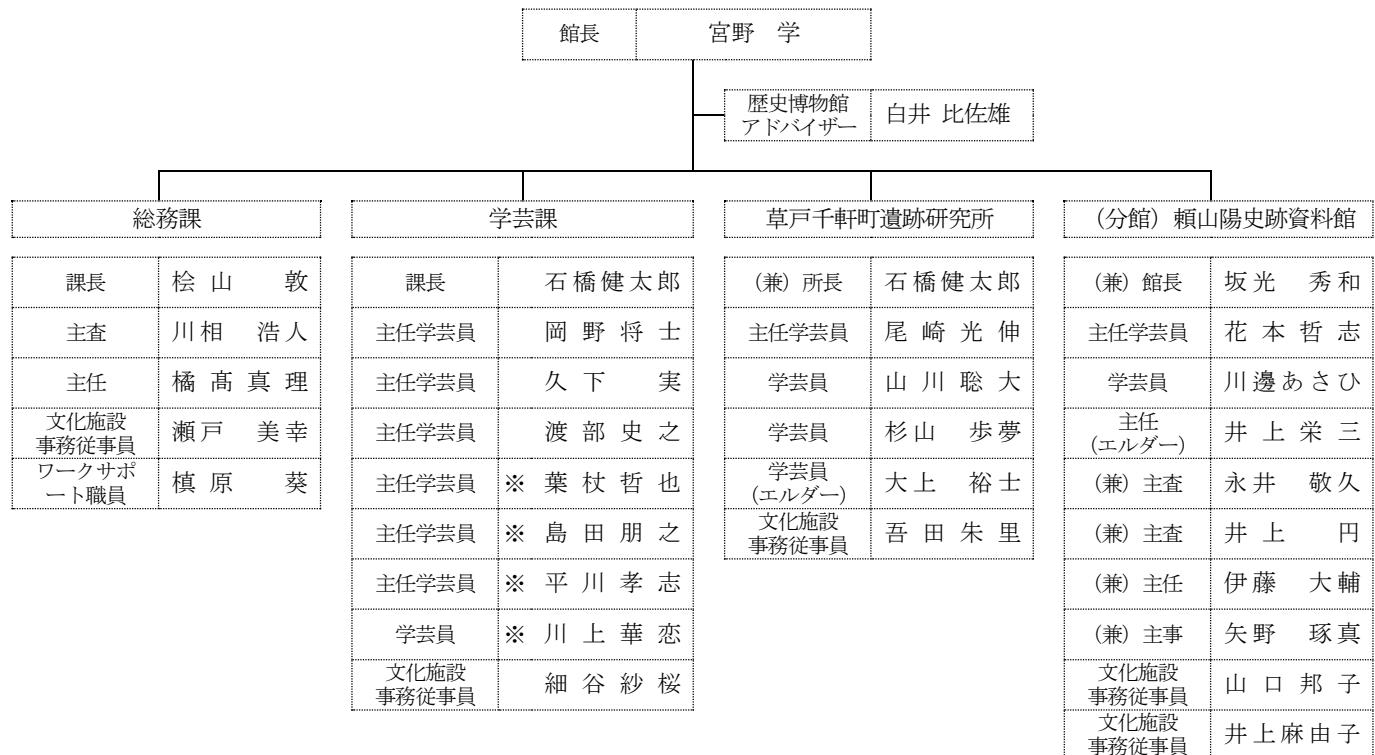
No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
76	株式会社 第一学習社	図書掲載 著者名：大塚常樹 他26名 書名：『言語文化』『改訂版 精選言語文化』『改訂版 標準言語文化』全3冊 出版社：株式会社 第一学習社 発行予定日：令和8年2月1日	デジタルデータの使用	貨客両用船模型	3月6日
77	個人	図書掲載 著者名①：田中和子 書名①：前現代日本對他人與外在世界的看法：「萬國人物圖」為中心 出版社①：上海古籍出版社 発行予定日①：2024年12月 著者名②：TANAKA Kazuko 書名②：Perceptions of Others and the Outside World in Premodern Japan: Focusing on 'Bankoku Jinbutsu Zu (Pictures Depicting Various People Globally) 出版社②：Zhonghua Shuju Press 発行年月日②：2025年 ①：『国家航海』（学術雑誌）、2024年第二期号に掲載予定。 ②：Peoples, Objects, and Images of Maritime East Asia (学術書：2025年発行) に掲載予定。	デジタルデータの提供	守屋壽コレクション 万国總圖・世界人物圖（世界人物圖の図版のみ使用。 図書①②とも同じ。）	3月22日
78	NHKメディア総局第1制作センター教育・次世代ジャンル	教育番組「歴史にドキリ 平清盛」をEテレで再放送。（放送日：令和6年10月2日）とともに、NHKポータルサイトに掲載（ストーリーミング配信及び短編動画・静止画利用を含む。）及び番組に関わる広報（広報番組・新聞・雑誌掲載等）に使用。 利用期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日	テレビ番組「歴史にドキリ 平清盛」の再放送、NHKデジタル教材「NHK for school」にて番組HPを配信	貨幣（中国）宋～明（通史展示室）画像 1点 中国産陶磁器（重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品、草戸千軒展示室）画像 1点 (令和5年3月25日付けで再利用を許可した映像を再度利用)	3月30日
79	株式会社テレビ新広島	株式会社テレビ新広島の番組『TSSライク！』内のミニコーナー「てっちゃん野川のローカル魂 てつたま」において、画像を利用。（番組趣旨：尾道市内に残る尾道鉄道の痕跡を探して廃線あとを巡る。） 本放送日：令和6年3月27日、4月3日・10日の、午後6時。 本放送以外に、ホームページや動画配信サイトにアップロード。	デジタルデータの提供	尾道鉄道 画像 18点 撮影：細川延夫氏、広島県立歴史博物館画像提供 尾道鉄道 尾道駅 1 昭和38年7月14日 1点 尾道鉄道 尾道駅 2 昭和39年7月29日 1点 尾道鉄道 尾道駅 3 昭和39年7月29日 1点 尾道鉄道 西尾道駅北方 昭和30年1月3日 1点 尾道鉄道 栗原～尾道高校下（下り） 昭和39年7月27日 1点 尾道鉄道 尾道高校下駅～三美園駅 昭和30年5月27日 1点 尾道鉄道 三成駅 昭和38年7月14日 1点 尾道鉄道 三成駅車庫にて 昭和38年7月14日 1点 尾道鉄道 石畠～西校上1 昭和30年5月27日 1点 尾道鉄道 石畠～西校上2	3月23日

### III 事業の概要

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
				昭和30年5月27日 1点 尾道鉄道 石畳～西校上3 昭和30年5月27日 1点 尾道鉄道 畑駅～諸原駅 昭和30年5月27日 1点 尾道鉄道 畑駅～諸原 昭 和30年5月27日 1点 尾道鉄道 諸原駅1 (スイ ッヂバック駅) 昭和30年5 月27日 1点 尾道鉄道 諸原駅2 (スイ ッヂバック駅) 昭和30年5 月27日 1点 尾道鉄道 諸原～市 昭和 30年1月17日 1点 尾道鉄道 尾道駅4 昭和 38年6月4日 1点 尾道鉄道 三成駅 (廃止ま で1週間) 昭和39年8月8 日 1点	
80	NHKメディア総 局第1制作セ ンター教育・ 次世代ジャン ル長	教育番組「歴史にドキリ 平清盛」を Eテレで再放送する（放送日：令和6 年10月2日）とともに、NHKポータ ルサイトに掲載（ストリーミング配信 及び短編動画・静止画利用を含む。）及 び番組に関わる広報（広報番組・新 聞、雑誌掲載等）に使用。利用期間： 令和6年4月1日～令和7年3月31日	テレビ番組「歴 史にドキリ 平 清盛」の再放 送、NHKデジタ ル教材 「NHK for school」 にて番組H Pを 配信	貨幣（中国）宋～明（通史展 示室）画像 1点 中国産陶磁器（重要文化財広 島県草戸千軒町遺跡出土品、 草戸千軒展示室）画像 1点 (令和5年3月25日付けで再 利用を許可した映像を再度利 用)	3月30日

## IV 組織及び運営

### 1 職員組織図



※ 当館と兼務している広島県立歴史民俗資料館職員

### 2 事業費・運営費

区分	内容	予算額 (単位: 千円)
企画展等開催費	企画展、部門展等の開催	16,384
学習支援費	博物館講座、こども博物館教室等の開催 ボランティア活動等	1,615
調査研究活動費	各種調査研究、テーマ研究	985
資料調査・収集費	資料調査、保存処理、資料収集等	5,978
維持管理費	施設の維持管理等	91,674
設備更新費	エレベーター更新工事等	122,938
合計		239,574

## V 関係法規

### 1 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年条例第二十三号）

改正

平成六年三月二九日条例第三号  
平成九年三月二六日条例第三号  
平成一〇年三月二四日条例第五号  
平成一三年三月二六日条例第三号  
平成一四年三月二五日条例第一八号  
平成二七年三月一六日条例第二一号  
平成二八年三月二二日条例第七号  
平成三一年三月八日条例第五号  
令和五年三月一三日条例第四号

広島県立歴史博物館設置条例をここに公布する。

広島県立歴史博物館設置条例

(設置)

第一条 郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

2 博物館に、分館として頬山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を設置する。

一部改正〔平成二七年条例二一号・令和五年四号〕

(位置)

第二条 博物館（分館を除く。）の位置は、福山市西町二丁目とする。

2 分館の位置は、広島市中区袋町とする。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(業務)

第三条 博物館は、次の業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 分館の茶室（以下「施設」という。）を一般の利用に供すること。
- 四 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(職員)

第四条 博物館に、館長その他の必要な職員を置く。

2 館長は、博物館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(使用の許可)

第五条 施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

追加〔平成二七年条例二一号〕

(入館料等の納付)

第六条 博物館の展示する資料を観覧する者は入館料を、施設を使用しようとする者は施設使用料を納付しなければならない。

- 2 入館料及び施設使用料（以下「入館料等」という。）の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料等を減免することができる。
- 4 既納の入館料等は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、施設使用料の全部又は一部を返還することがある。

一部改正〔平成一〇年条例五号・二七年二一号〕

（遵守事項）

第七条 博物館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- 二 許可を受けないで、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- 三 館内においては、静肅にし、他人に迷惑を掛けないこと。
- 四 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- 五 その他教育委員会が定める事項

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

（教育委員会規則への委任）

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成一三年条例三号・二七年二一号〕

附 則

この条例は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成元年一〇月規則第七三号で、平成元年一一月三日から施行）

附 則（平成六年三月二九日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一〇年三月二四日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一三年三月二六日条例第三号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一四年三月二五日条例第一八号）

この条例は、平成十四年四月一日から施行する。

附 則（平成二七年三月一六日条例第二一号）

この条例は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成二七年四月規則第四〇号で、平成二七年五月一日から施行）

附 則（平成二八年三月二二日条例第七号）

この条例は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三一年三月八日条例第五号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

## 一～三 略

四 前三号に掲げる規定以外の規定 平成三十一年十月一日

附 則（令和五年三月一三日条例第四号）

この条例は、令和五年四月一日から施行する。

## 別表（第六条関係）

## 一 入館料

## 1 通常の展示の場合

区分	利用者	個人		団体 (二〇人以上の場合とする。)	
博物館（分館を除く。）	大学生及びこれに準ずる者	一人一回	二一〇円	一人一回	一六〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回	二九〇円	一人一回	二二〇円
分館	大学生及びこれに準ずる者	一人一回	一五〇円	一人一回	一二〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回	二〇〇円	一人一回	一六〇円

備考 この表において「その他満一五歳以上の者」とは、中学校又は高等学校の生徒及びこれに準ずる者を除く満十五歳以上の者をいう。

## 2 特別の展示の場合

一人一回 一, ○四〇円以内で知事が定める額

## 二 施設使用料

一時間までごとに 二, ○三〇円

全部改正〔平成二七年条例二一号〕、一部改正〔平成二八年条例第七号・三一年五号〕

## 2 広島県立歴史博物館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第九号）

## 改正

平成元年一一月三〇日教育委員会規則第一一号

平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号

平成六年四月一日教育委員会規則第七号

平成七年三月六日教育委員会規則第二号

平成七年一〇月一日教育委員会規則第一四号

平成八年四月一日教育委員会規則第五号

平成九年四月一日教育委員会規則第六号

平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号

平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号

平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号

平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号

平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号

平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号

平成二八年三月三一日教育委員会規則第五号

平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号

平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号

広島県立歴史博物館管理運営規則を次のように定める。

広島県立歴史博物館管理運営規則

(趣旨)

第一条 この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 博物館（頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を除く。）の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

2 分館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

3 教育長は、必要があると認めるとときは、前二項の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日等)

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるとときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

二 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

2 教育長は、必要があると認めるとときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

(施設の使用の申込み等)

第四条 分館の茶室（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、施設使用申込書を教育長に提出し、広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号。以下「条例」という。）第五条の許可（以下「使用許可」という。）を受けなければならない。

2 施設の使用の申込みは、使用期日の六月前から使用当日までの間にしなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

(施設使用許可書の交付等)

第五条 教育長は、施設の使用許可をしたときは、施設使用許可書をその者に交付する。

2 前項の施設使用許可書は、施設を使用する際必ず携帯し、係員の請求があるときは、これを提示しなければならない。

(入館券の購入等)

第六条 博物館の展示する資料等を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 施設使用料は、施設の使用の許可を受ける際に納付しなければならない。

3 第一項の規定により入館券を購入した者は、博物館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

4 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によっても再交付を受けることができない。

5 著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

(施設使用料の返還)

第七条 条例第六条第四項ただし書の規定により、教育長は、使用許可を受けた者がその責めに帰すことができない理由により使用することができない場合は、当該施設使用料の全額を返還する。

2 前項の規定により施設使用料の返還を受けようとする者は、施設使用料返還申請書に第五条第一項の施設使用許可書を添えて、教育長に提出しなければならない。

(入館料の免除)

第八条 次の各号に掲げる者については、それぞれ当該各号に定める展示に係る入館料を免除する。

- 一 身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 二 戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 三 療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 四 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示
  - 五 満六十五歳以上の者 通常の展示
  - 六 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示
  - 七 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあっては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合の当該幼保連携型認定こども園の児童又は当該幼稚園の児童、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者（以下「児童等」という。） 特別の展示
  - 八 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示
  - 九 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示
- 2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。
- 一 法律第二条に規定する子どもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
  - 二 法律第二条に規定する文化の日における入館者
  - 三 ひろしま教育の日を定める条例（平成十三年広島県条例第四十号）第三条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者
- 3 前二項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 第一項第一号から第八号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。
- （施設使用料の免除）
- 第九条 次の要件に該当する場合は、施設使用料を免除する。
- 一 幼児等が利用するとき。
  - 二 県が共催する事業を行うために使用するとき。
- 2 前項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、施設使用料を減免することができる。
- （遵守事項）
- 第十条 博物館においては、条例第七条第一号から第四号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
- 一 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
  - 二 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
  - 三 その他係員の指示に従うこと。
- （禁止行為）
- 第十一條 博物館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。
- 一 行商その他これに類する行為
  - 二 寄附の募集
  - 三 宣伝その他これに類する行為
  - 四 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置
- （入館の制限等）
- 第十二条 教育長は、前二条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退去を命ずることができる。
- （損害の責任）

第十三条 博物館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

(補則)

第十四条 この教育委員会規則に定めるものほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則 (平成元年一一月三〇日教育委員会規則第一一号抄)

(施行期日)

1 この教育委員会規則は、平成元年十二月一日から施行する。

附 則 (平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、平成四年九月一日から施行する。

附 則 (平成六年四月一日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成七年三月六日教育委員会規則第二号)

この教育委員会規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則 (平成七年一〇月一日教育委員会規則第一四号)

(施行期日)

1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この教育委員会規則の施行の際現に障害の状態に関する証明書の交付を受けている者については、改正後の規定にかかわらず、当該証明書の有効期間に限り、なお従前のとおり取り扱うものとする。

附 則 (平成八年四月一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成九年四月一日教育委員会規則第六号)

この教育委員会規則は、平成九年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則 (平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号)

この教育委員会規則は、平成十三年十一月一日から施行する。

附 則 (平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号)

この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館設置条例の一部を改正する条例（平成二十七年広島県条例第二十一号）の施行の日から施行する。

附 則 (平成二八年三月三一日教育委員会規則第五号)

この教育委員会規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則 (平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号)

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

### 3 広島県教育委員会組織規則（平成九年教育委員会規則第四号）（抜粋）

#### 第四章 学校以外の教育機関

##### 第八節 歴史博物館

（名称及び位置）

第四十七条 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）第一条の規定により設置された広島県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名称	位置
広島県立歴史博物館	福山市西町二丁目

（業務）

第四十八条 歴史博物館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

（内部組織）

第四十九条 歴史博物館に次の課等を置く。

総務課

学芸課

草戸千軒町遺跡研究所

頬山陽史跡資料館

（各課等の分掌事務）

第五十条 歴史博物館の各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 一 公印の管理に関すること。
- 二 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- 三 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- 四 令達予算の執行に関すること。
- 五 施設及び設備の管理保全に関すること。
- 六 前各号のほか、館内の連絡調整及び他課等の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- 一 郷土の歴史（中世を除く。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世以外の博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世以外の博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世以外の博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- 四 中世以外の博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世以外の博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

## 草戸千軒町遺跡研究所

- 一 郷土の歴史（中世に限る。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 中世博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

## 頬山陽史跡資料館

- 一 頬山陽に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「頬山陽に関する博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 頬山陽に関する博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 頬山陽に関する博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 頬山陽に関する博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 頬山陽に関する博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

## 第五章 附属機関

## (附属機関)

第六十三条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

主管課	名称	目的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則（令和三年三月二十五日教育委員会規則第三号）

この教育委員会規則は、令和三年四月一日から施行する。

## 4 広島県博物館協議会条例（平成十三年条例第三号）

広島県博物館協議会条例をここに公布する。

## 広島県博物館協議会条例

## (設置)

第一条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

## (組織)

第二条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

## (委員の任期)

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第四条 協議会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第五条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第六条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第七条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

#### 附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和四十三年広島県条例第三十八号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）の一部を次のように改正する。

第七条を削り、第八条を第七条とする。

# 広島県立歴史博物館年報

## 第 35 号

令和 5 年度

発行日

令和 7 年 4 月 1 日

編集・発行

広島県立歴史博物館

〒720-0067

広島県福山市西町二丁目 4-1

TEL : 084-931-2513 FAX : 084-931-2514

ホームページアドレス

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

Eメールアドレス

[rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp)

X

[https://twitter.com/hiroshima\\_prhk](https://twitter.com/hiroshima_prhk)